

「令和7年度外国人県民アンケート」及び
「令和7年度多文化共生・共創推進アンケート」
調査報告書

令和8年8月
群馬県

目次

第1章 調査の概要	1
1 調査目的	1
2 実施概要	1
3 留意事項	1
第2章 外国人県民アンケート調査結果	2
1 回答者情報	2
(1) 性別	2
(2) 年齢	2
(3) 居住地域	3
(4) 出身国	3
(5) 生活言語	4
(6) 出生国	4
(7) 在留資格の種類	4
(8) 同居者	5
(9) 幸福度	5
(10) 現在、困っていること	6
(11) 差別の有無	7
(12) 差別を感じた場所	7
2 日本での住み方	8
(1) 日本での居住期間	8
(2) 今後の日本での居住予定	8
(3) 今後の群馬県での居住予定	9
(4) 今後も群馬県に住む（住まない）理由	10
(5) 日本での生活に必要な情報	11
(6) 必要な情報の入手手段	12
(7) 情報の入手にあたって困っていること	13
3 近所の日本人との交流	14
(1) 近所の日本人との交流状況	14
(2) 近所の日本人と交流する場面	14
(3) 近所の日本人と交流することへの考え	15
(4) 近所の日本人と交流したい理由	15
(5) 近所の日本人と交流しなくてよい理由	16

4	日本語のこと	17
(1)	日本語の能力	17
(2)	日本語の勉強の有無	18
(3)	日本語を勉強している場所	18
(4)	日本語を勉強している理由	19
(5)	日本語を勉強していない理由	20
(6)	日本語のことで困る状況	21
5	子どもの教育について心配なこと	22
(1)	子どもの教育について心配なこと	22
6	病院に行くときのこと	23
(1)	日本語で病気を伝えることの可否	23
(2)	通訳を依頼する相手	23
7	災害がおきたときのこと	24
(1)	災害に備えた準備	24
(2)	災害時の情報収集手段	25
8	保険や年金のこと	26
(1)	貯金の有無	26
(2)	健康保険の加入状況	26
(3)	健康保険に加入していない理由	26
(4)	年金の加入状況	27
(5)	年金に加入していない理由	27

第3章 多文化共生・共創推進アンケート調査結果

1	回答者情報	28
(1)	性別	28
(2)	年齢	28
(3)	居住地域	29
2	外国人県民との付き合い	30
(1)	外国人との関わり	30
(2)	外国人県民との交流活動の有無	30
(3)	外国人県民との交流活動の参加状況	31
(4)	外国人県民への気軽な声かけ	31
(5)	外国人との付き合い	32
(6)	地域の外国人県民の様子	33
(7)	外国人に関するイベントや取り組みへの参加状況	34
(8)	外国人に関するイベントや取り組みへの参加意向	34
(9)	外国人に関するイベントや取り組みに参加したくない理由	35

(10) 外国人が増えることに対する意識.....	35
(11) 外国人が増えることに対する認識.....	36
(12) 外国人県民との関わりへの意識.....	37
(13) 外国人県民との関わり方	37
(14) 外国人県民と関わりたいと思う理由.....	38
(15) 外国人県民が地域社会で活躍することへの思い.....	38
(16) 外国人県民が地域社会で活躍することを好ましく思う理由	39
(17) 外国人県民が地域社会で活躍することを好ましく思わない理由.....	40
(18) 外国人県民にしてほしいこと.....	41
(19) 外国人県民と日本人県民による地域づくりに必要な取り組み	42
(20) 外国人県民に対する差別の有無.....	43
(21) 外国人県民に対する差別を感じる場所	43
3 日本語教育	44
(1) 日本語教育推進に関する法律の認知.....	44
(2) 「やさしい日本語」の認知	44
参考資料 調査票	45
1 外国人県民アンケート.....	45
2 多文化共生・共創推進アンケート	56

第1章 調査の概要

1 調査目的

本調査は、県内在住の外国人及び日本人を対象として、在住外国人の実態や外国人・日本人の多文化共生に関する意識などについて実態調査を行い、調査結果について、令和8年度策定予定の次期群馬県多文化共生・共創推進基本計画（令和9年～令和13年）及び多文化共生・共創施策に反映させることを目的に実施した。

2 実施概要

調査名称	外国人県民アンケート	多文化共生・共創推進アンケート
調査地域	群馬県内 14 市町村 (前橋市、高崎市、桐生市、伊勢崎市、太田市、沼田市、館林市、藤岡市、 富岡市、中之条町、草津町、昭和村、玉村町、大泉町)	
調査対象	満 18 歳以上の外国人 (国籍は問わない)	満 18 歳以上の日本人
調査方法	郵送配付、郵送回収およびインターネット回収	
調査期間	令和8年2月4日(水)～2月20日(金)	
配布数(件)	1,600	1,000
有効回答数(件)	461	319
有効回答率(%)	28.8	31.9
調査内容	1 回答者情報 2 日本での住み方 3 近所の日本人との交流 4 日本語のこと 5 子どもの教育について心配なこと 6 病院に行くときのこと 7 災害がおきたときのこと 8 保険や年金のこと	1 回答者情報 2 外国人県民との付き合い 3 日本語教育

3 留意事項

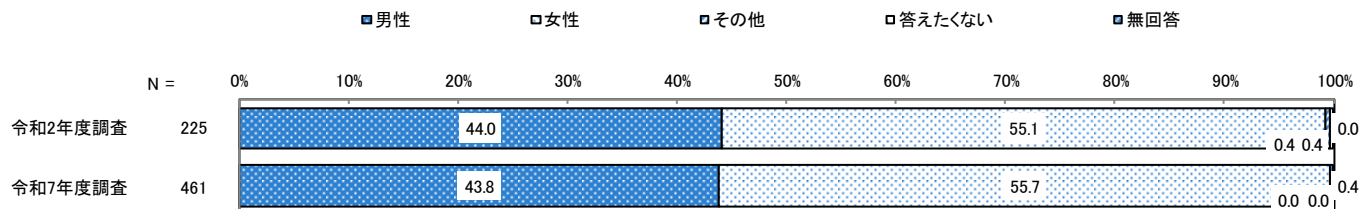
- 報告書本文中の比率はすべて百分率(%)で表し、小数点第2位を四捨五入している。そのため単一回答であっても構成比の合計が100%にならない場合がある。
- 複数回答の設問は、回答が2つ以上あり得るため、構成比の合計が100%を上回る場合がある。
- 図表中の「n」(Number of casesの略)とは設問に対する回答件数の総数を示しており、回答者の構成比(%)を算出するための基数である。
- 回答数が10件未満の属性についてはコメントしていない。
- 設問の選択肢が長文である場合、一部内容を割愛している場合がある。
- 単一回答は「SA」、複数回答は「MA」、数量回答は「NA」と表記している。

第2章 外国人県民アンケート調査結果

1 回答者情報

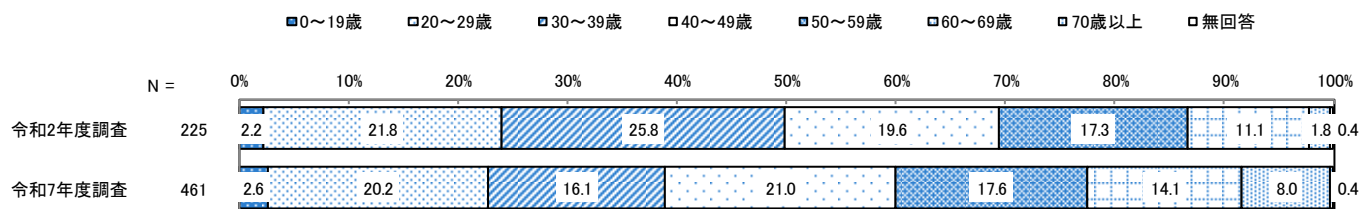
(1) 性別

図表2-1 性別(SA)



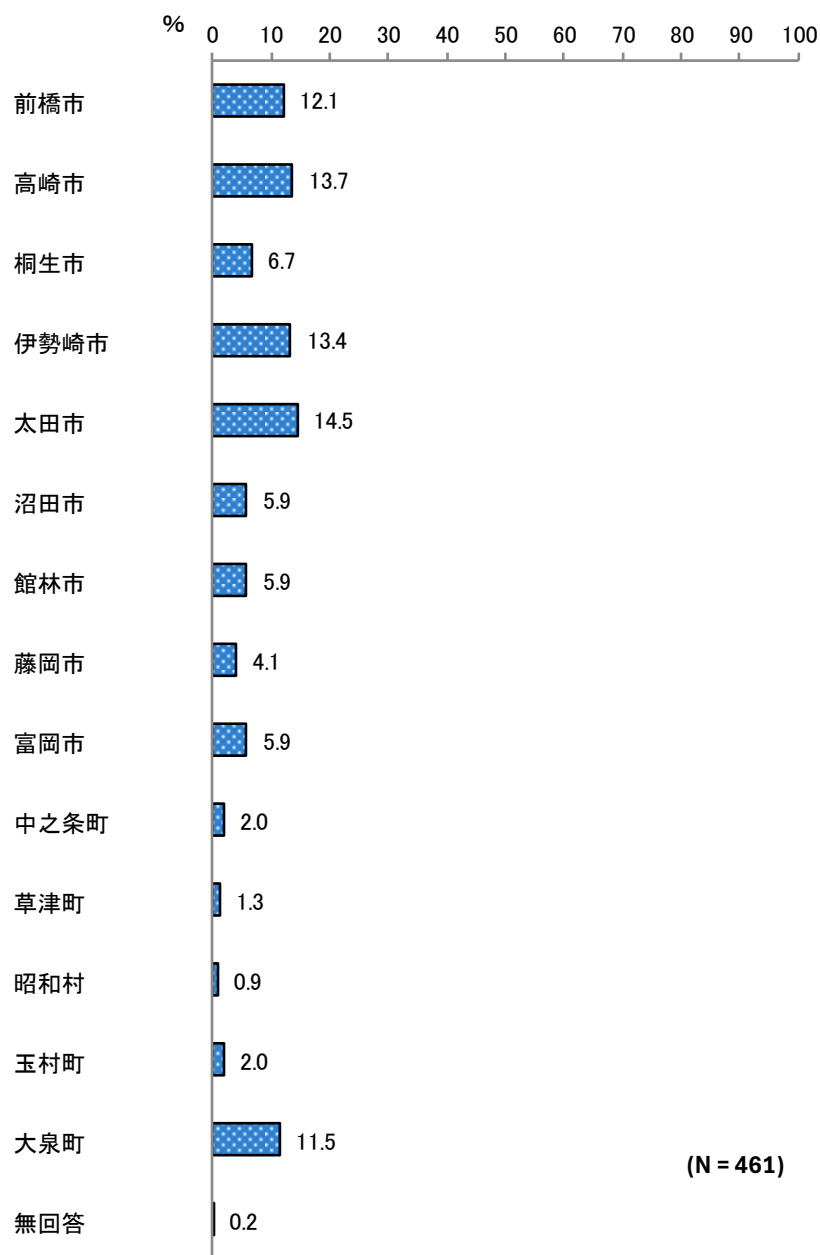
(2) 年齢

図表2-2 年齢(SA)



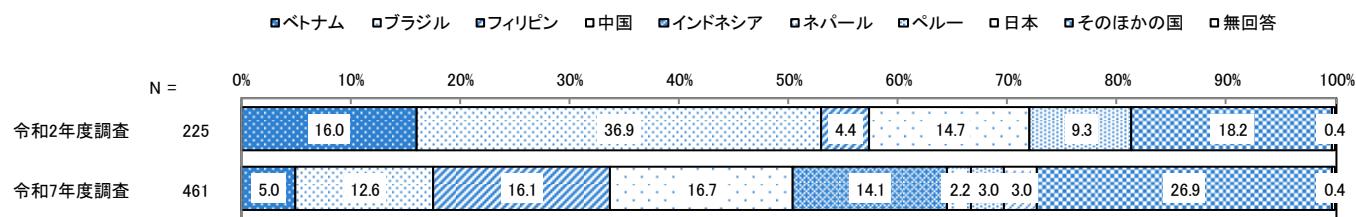
(3) 居住地域

図表2-3 居住地域(SA)



(4) 出身国

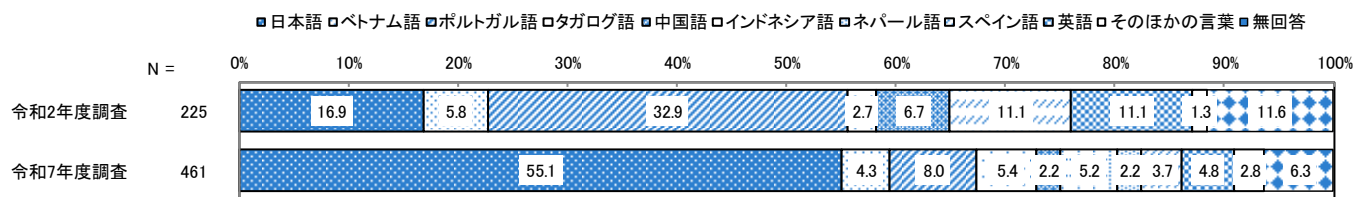
図表2-4 出身国(SA)



※令和7年度調査にて「インドネシア」「ネパール」「日本」を選択肢に追加

(5) 生活言語

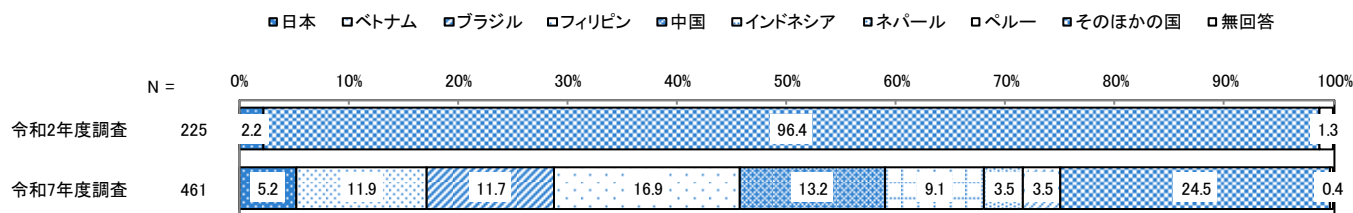
図表2-5 生活言語(SA)



※令和7年度調査にて「インドネシア語」「ネパール語」を選択肢に追加

(6) 出生国

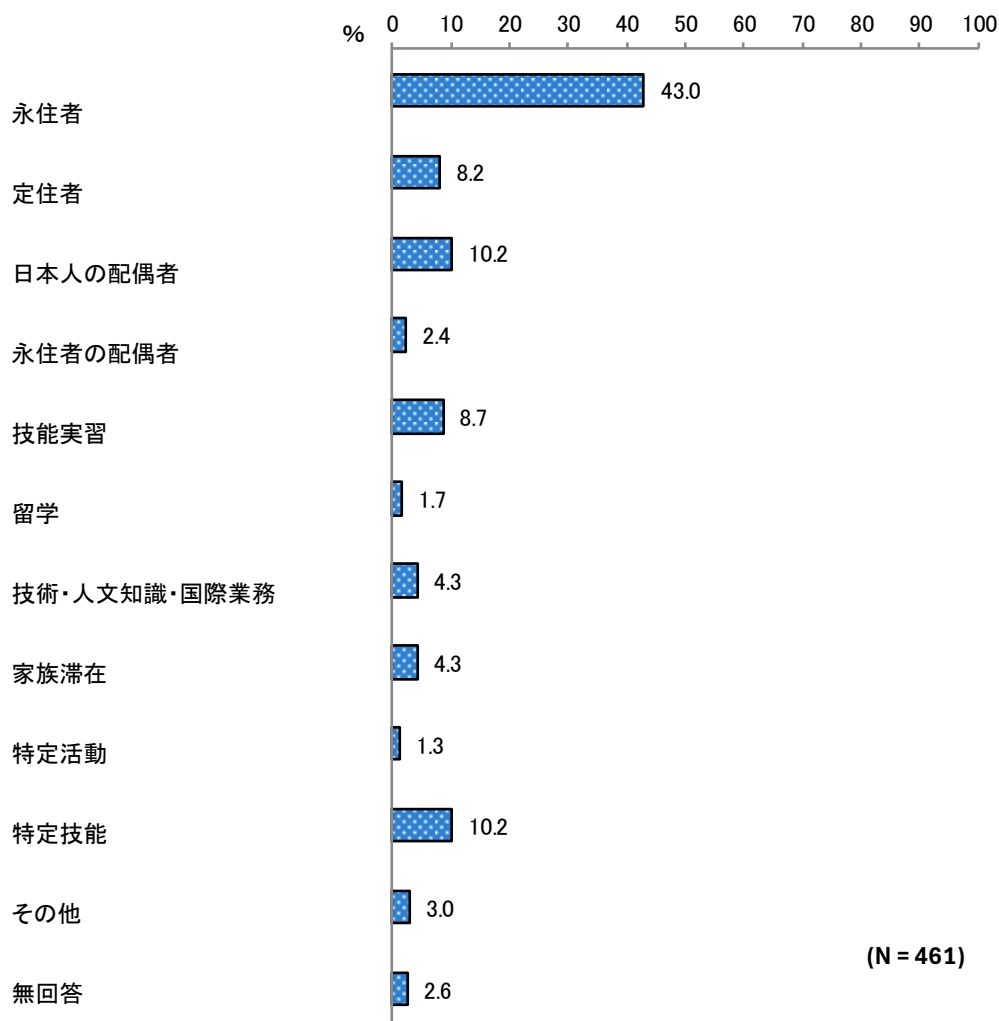
図表2-6 出生国(SA)



※令和2年度調査では選択肢が「日本」「日本以外の国」のみ

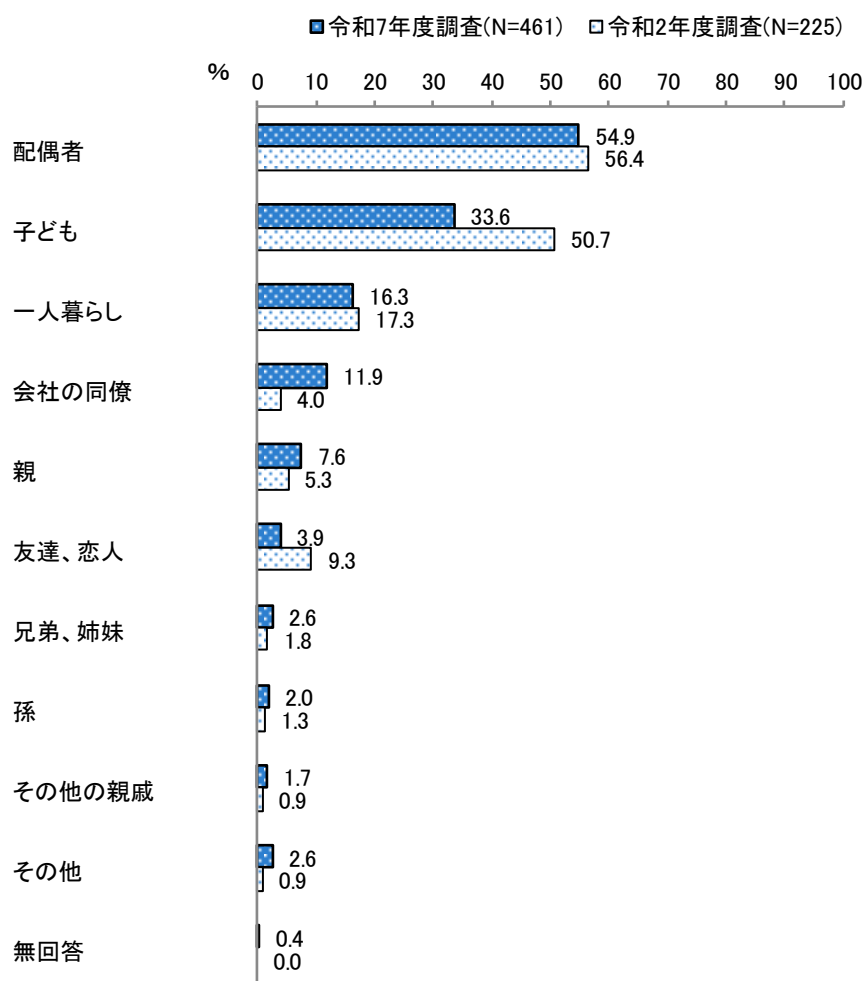
(7) 在留資格の種類

図表2-7 在留資格の種類(SA)



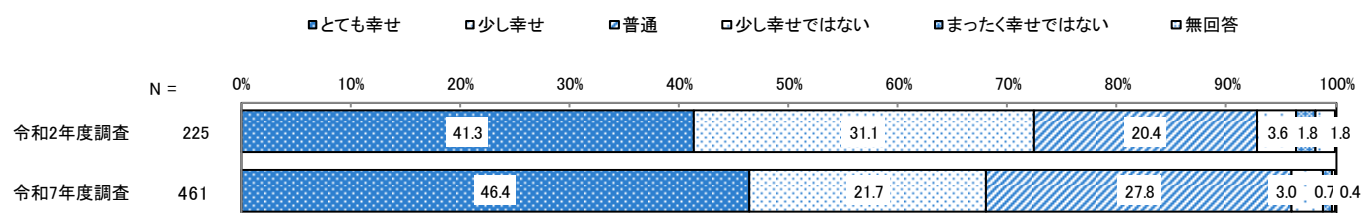
(8) 同居者

図表2-8 同居者(MA)



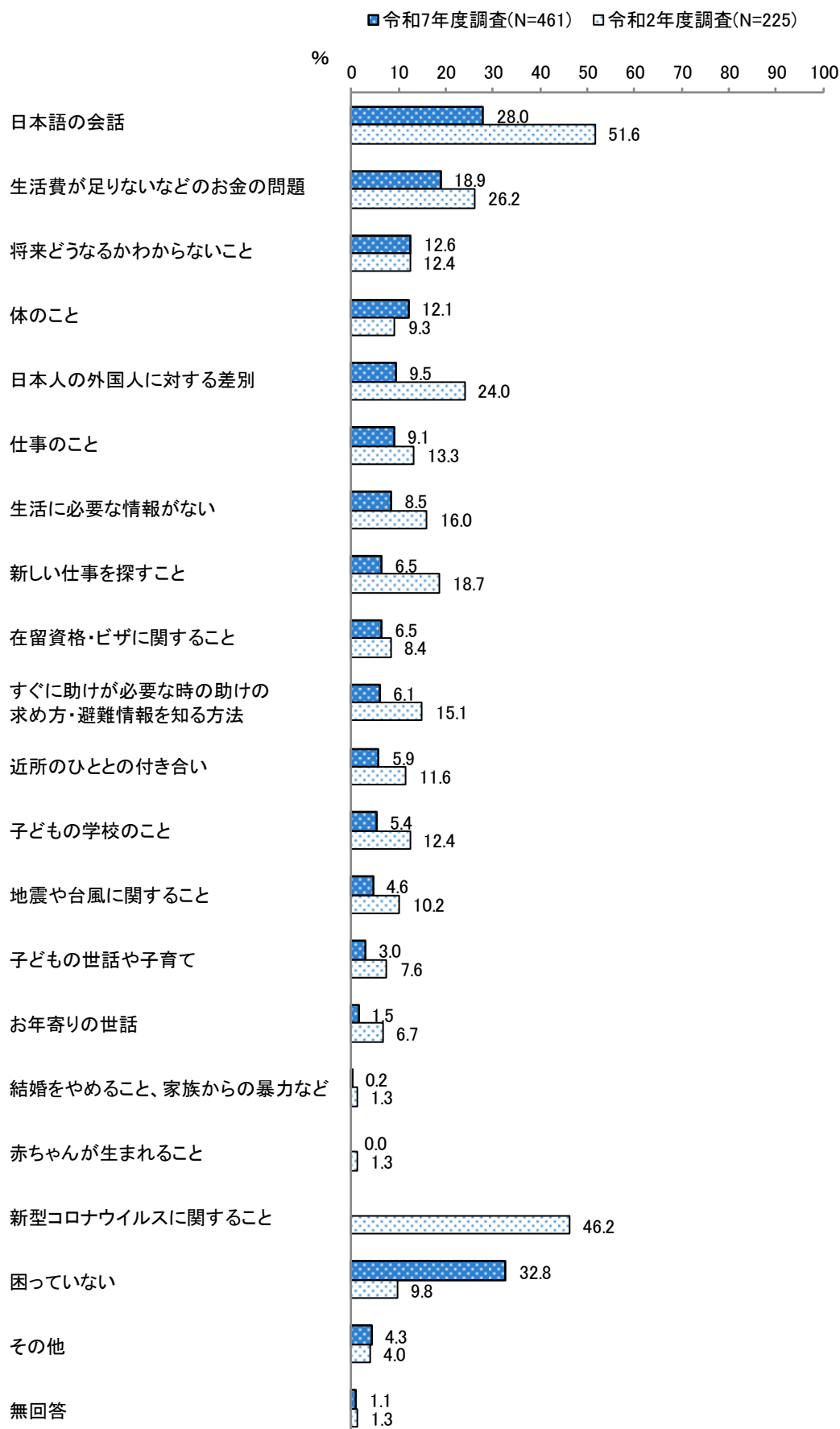
(9) 幸福度

図表2-9 幸福度(SA)



(10) 現在、困っていること

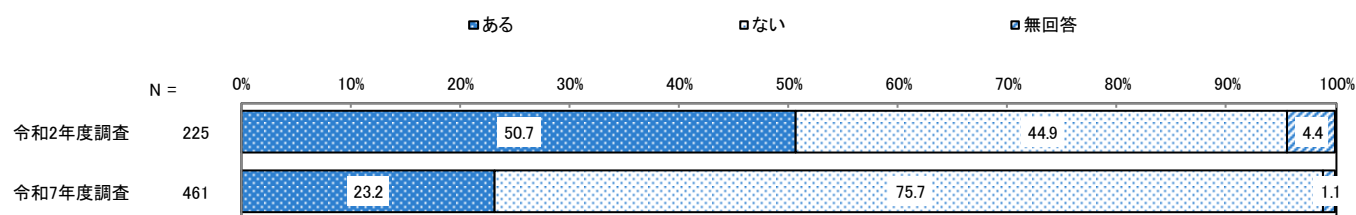
図表2-10 現在、困っていること(MA)



※令和7年度調査にて「新型コロナウイルスに関すること」を選択肢から削除

(11) 差別の有無

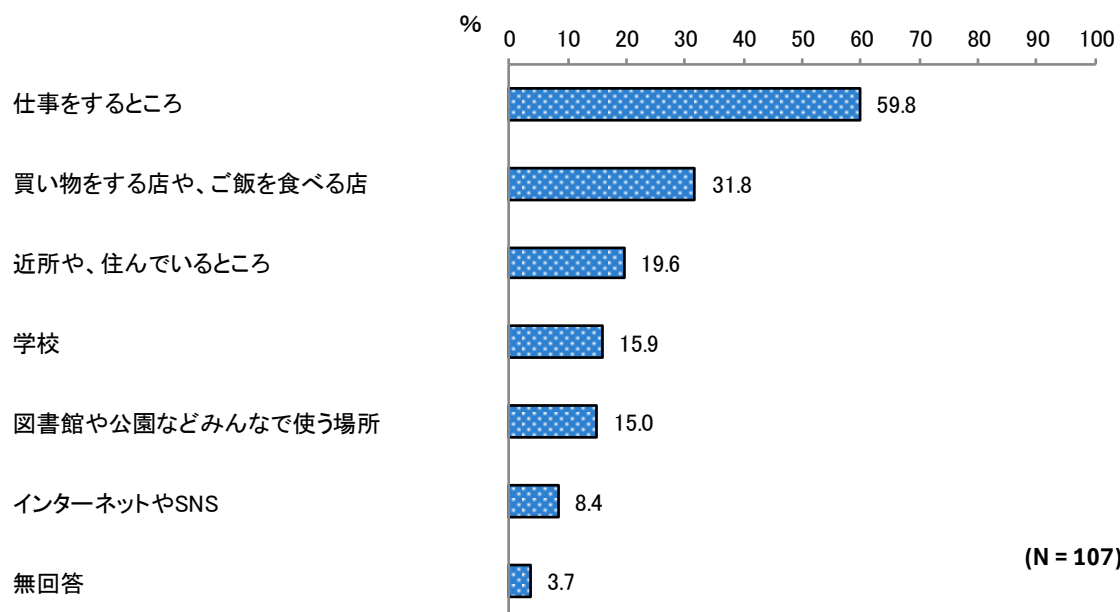
図表2-11 差別の有無(SA)



※令和2年度調査では設問文が「群馬県」に絞られていない

(12) 差別を感じた場所

図表2-12 差別を感じた場所(MA)



2 日本での住み方

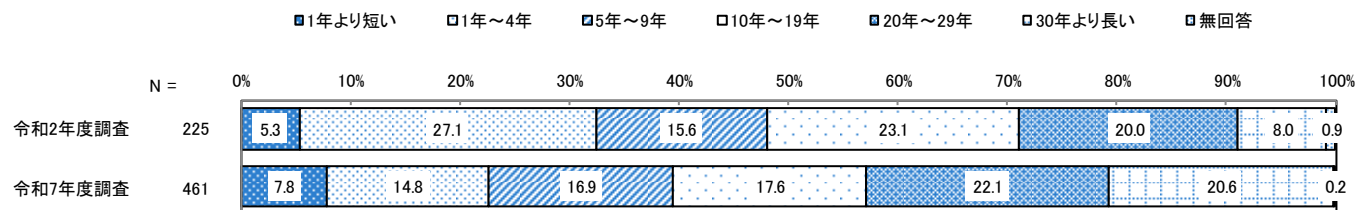
(1) 日本での居住期間

Q13 日本にどのくらい住んでいますか。1つ選んで○をつけてください。

日本での居住期間について、「20年～29年」が22.1%と最も高く、次いで「30年より長い」が20.6%、「10年～19年」が17.6%となっている。

令和2年度調査と比較すると、「30年より長い」が8.0%から20.6%と12.6ポイント増加している。一方で、「1年～4年」が27.1%から14.8%と12.3ポイント減少している。

図表2-13 日本での居住期間(SA)



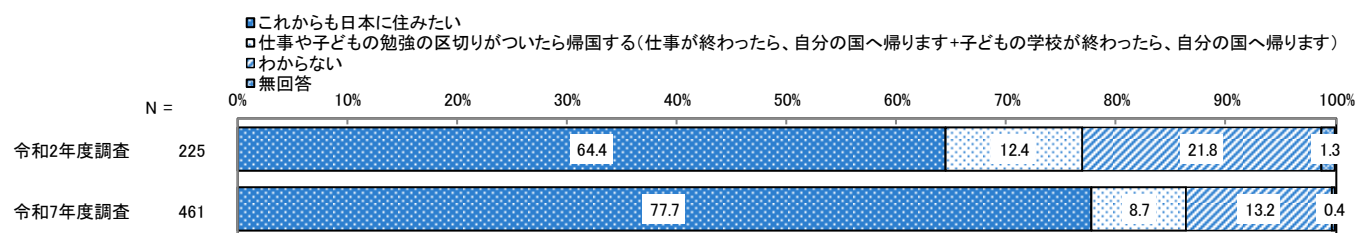
(2) 今後の日本での居住予定

Q14 これからも日本に住む予定です。1つ選んで○をつけてください。

今後の日本での居住予定について、「これからも日本に住みたい」が77.7%と最も高く、次いで「わからない」が13.2%、「仕事や子どもの勉強の区切りがいたら帰国する」が8.7%となっている。

令和2年度調査と比較すると、「これからも日本に住みたい」が64.4%から77.7%と13.3ポイント増加している。一方、「わからない」が21.8%から13.2%と8.6ポイント減少している。

図表2-14 今後の日本での居住予定(SA)



※令和7年度調査では「仕事が終わったら、自分の国へ帰ります」「子どもの学校が終わったら、自分の国へ帰ります」と別の選択肢であり、経年比較のためにまとめた

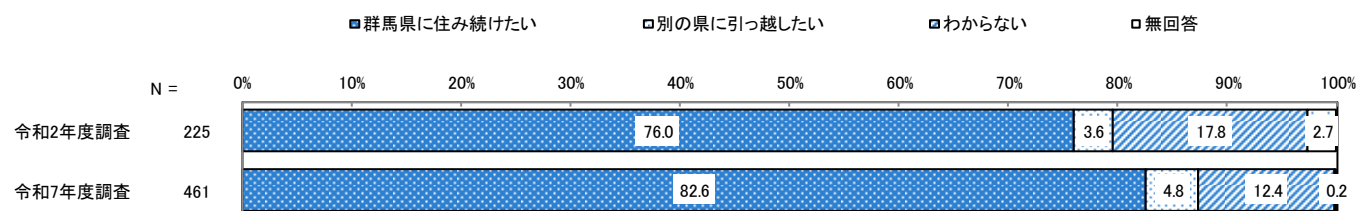
(3) 今後の群馬県での居住予定

Q15 これからも群馬県に住む予定ですか。1 つ選んで○をつけてください。

今後の群馬県での居住予定について、「群馬県に住み続けたい」が82.6%と最も高く、次いで「わからない」が12.4%、「別の県に引っ越したい」が4.8%となっている。

令和2年度調査と比較すると、「群馬県に住み続けたい」が76.0%から82.6%と6.6ポイント増加している。一方、「わからない」が17.8%から12.4%と5.4ポイント減少している。

図表2-15 今後の群馬県での居住予定(SA)



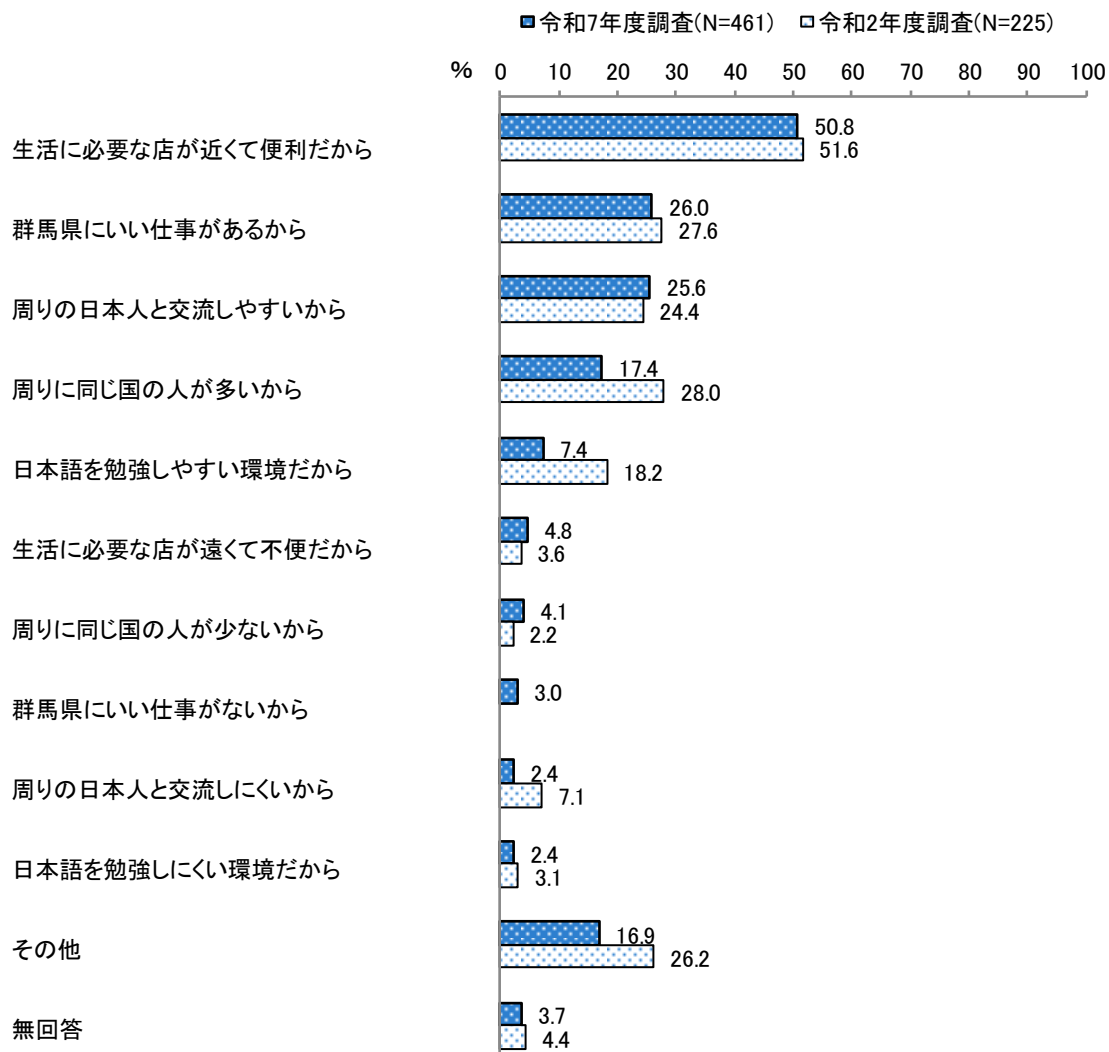
(4) 今後も群馬県に住む（住まない）理由

Q16 [Q15]で答えた理由は何ですか。あてはまるものの全部に○をつけてください。

今後も群馬県に住む（住まない）理由について、「生活に必要な店が近くて便利だから」が50.8%と最も高く、次いで「群馬県にいい仕事があるから」が26.0%、「周りの日本人と交流しやすいから」が25.6%となっている。

令和2年度調査と比較すると、「日本語を勉強しやすい環境だから」が18.2%から7.4%と10.8ポイント、「周りに同じ国の人が多いから」が28.0%から17.4%と10.6ポイント減少している。

図表2-16 今後も群馬県に住む（住まない）理由(MA)



※令和7年度調査にて「群馬県にいい仕事がないから」を選択肢に追加

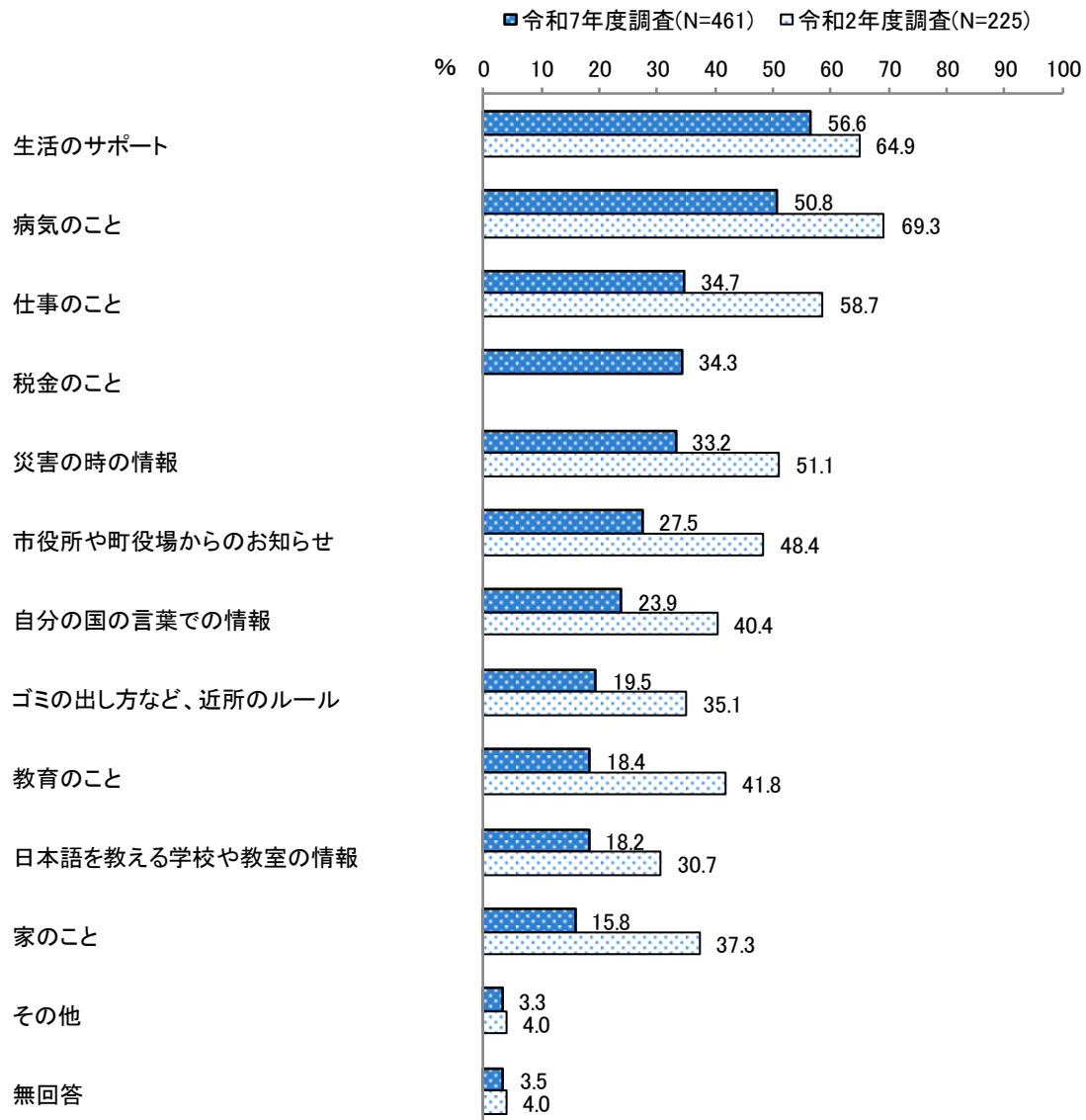
(5) 日本での生活に必要な情報

Q17 日本での生活で、どんな情報が必要ですか。あてはまるもの全部に○をつけてください。

日本での生活に必要な情報について、「生活のサポート」が56.6%と最も高く、次いで「病気のこと」が50.8%、「仕事のこと」が34.7%となっている。

令和2年度調査と比較すると、すべての項目で大きく減少している。

図表2-17 日本での生活に必要な情報(MA)



※令和7年度調査にて「税金のこと」を選択肢に追加

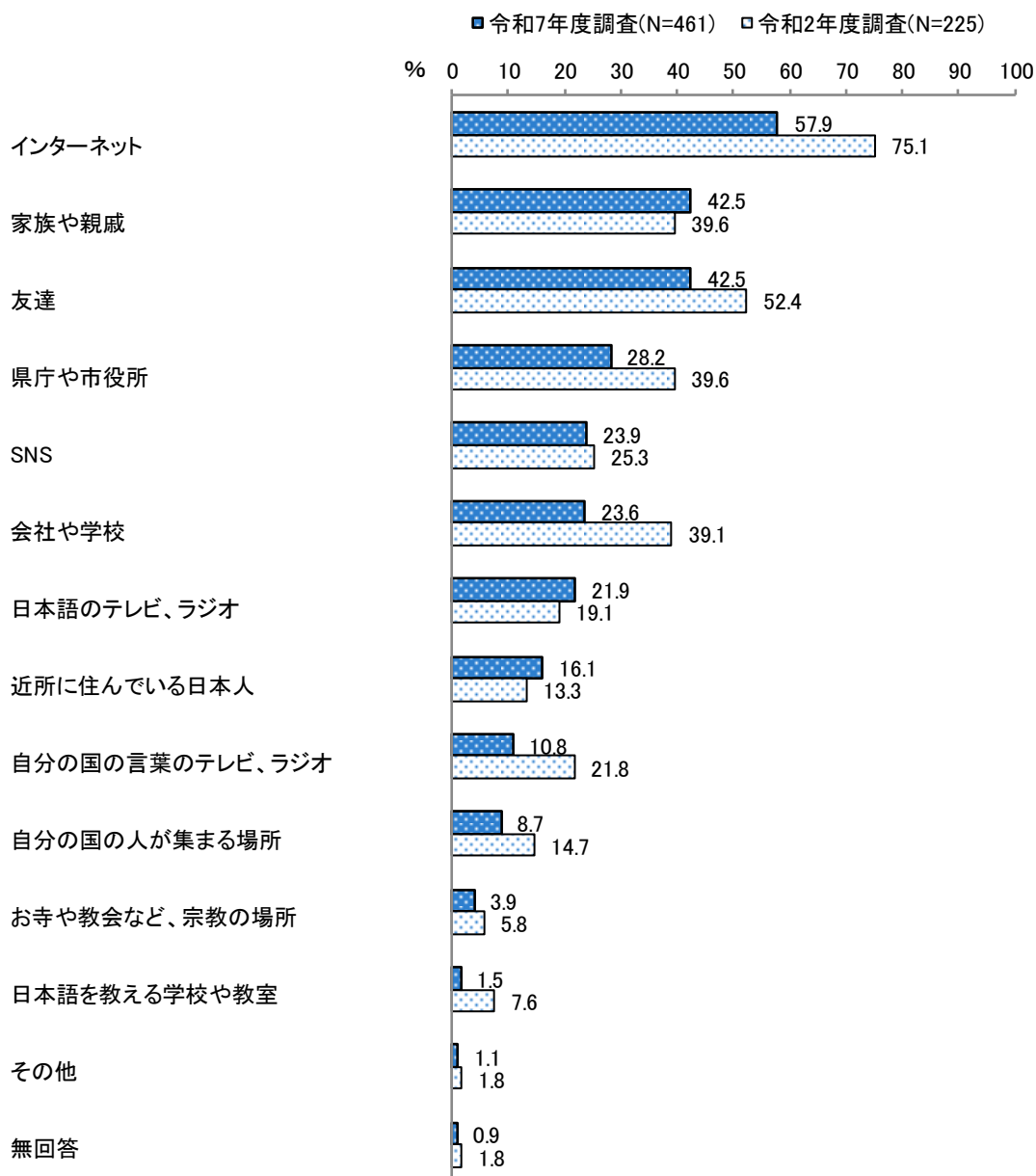
(6) 必要な情報の入手手段

Q18 必要な情報を、どうやって手に入れますか。あてはまるもの全部に○をつけてください。

必要な情報の入手手段について、「インターネット」が57.9%と最も高く、次いで「家族や親戚」「友達」がともに42.5%となっている。

令和2年度調査と比較すると、「インターネット」が75.1%から57.9%と17.2ポイント、「会社や学校」が39.1%から23.6%と15.5ポイント、「県庁や市役所」が39.6%から28.2%と11.4ポイント、「自分の国の言葉のテレビ、ラジオ」が21.8%から10.8%と11.0ポイント減少している。

図表2-18 必要な情報の入手手段(MA)



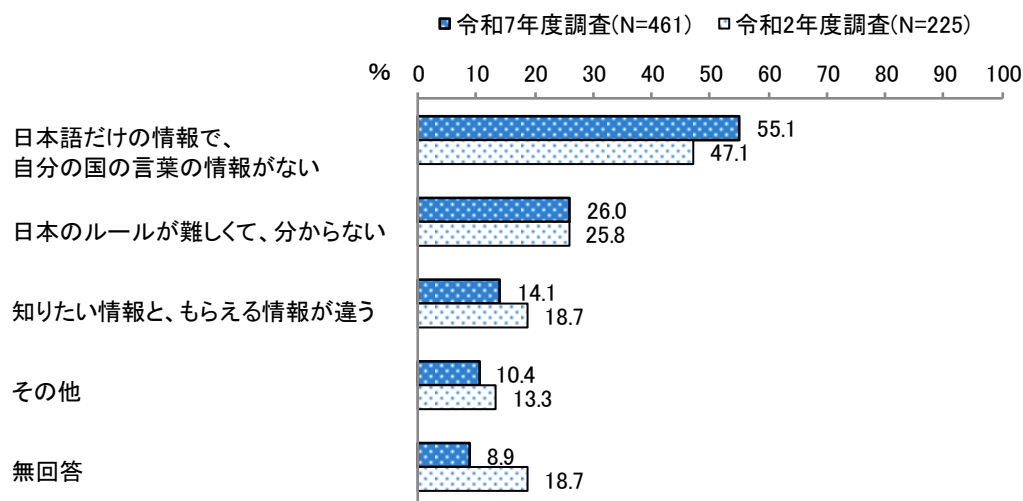
(7) 情報の入手にあたって困っていること

Q19 情報を手に入れるのに、困っていることは何ですか。あてはまるもの全部に○をつけてください。

情報の入手にあたって困っていることについて、「日本語だけの情報で、自分の国の言葉の情報がない」が55.1%と最も高く、次いで「日本のルールが難しくて、分からない」が26.0%、「知りたい情報と、もらえる情報が違う」が14.1%となっている。

令和2年度調査と比較すると、「日本語だけの情報で、自分の国の言葉の情報がない」が47.1%から55.1%と8.0ポイント増加している。

図表2-19 情報の入手にあたって困っていること(MA)



3 近所の日本人との交流

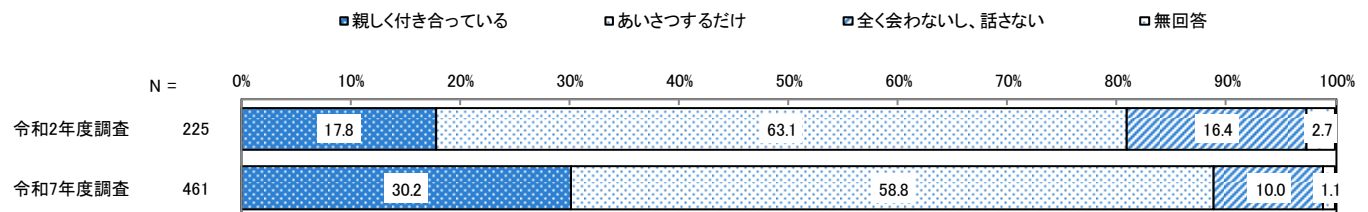
(1) 近所の日本人との交流状況

Q20 近所に住んでいる日本人と、話したり会ったりしますか。1つ選んで○をつけてください。

近所の日本人との交流状況について、「あいさつするだけ」が58.8%と最も高く、次いで「親しく付き合っている」が30.2%、「全く会わないし、話さない」が10.0%となっている。

令和2年度調査と比較すると、「親しく付き合っている」が17.8%から30.2%と12.4ポイント増加している。

図表2-20 近所の日本人との交流状況(SA)



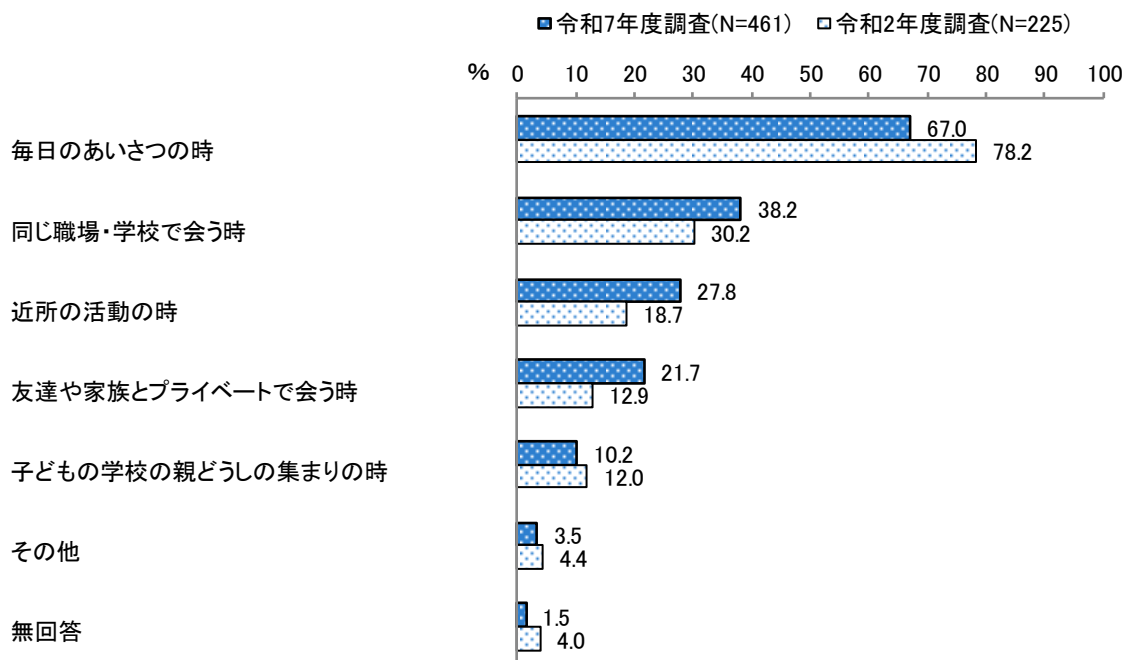
(2) 近所の日本人と交流する場面

Q21 どんな時に交流がありますか。あてはまるものの全部に○をつけてください。

近所の日本人と交流する場面について、「毎日のあいさつの時」が67.0%と最も高く、次いで「同じ職場・学校で会う時」が38.2%、「近所の活動の時」が27.8%となっている。

令和2年度調査と比較すると、「毎日のあいさつの時」が78.2%から67.0%と11.2ポイント減少している。

図表2-21 近所の日本人と交流する場面(MA)



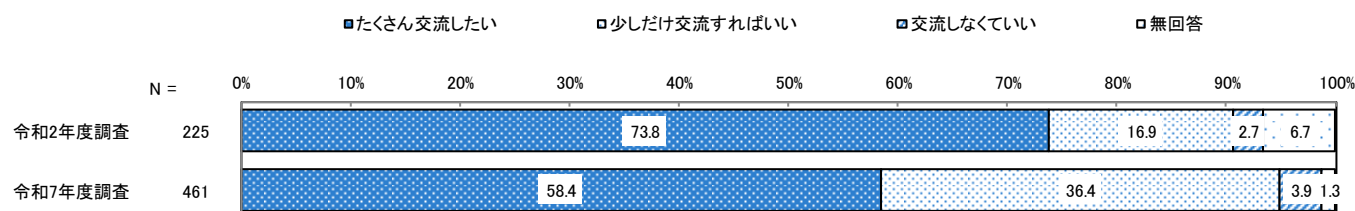
(3) 近所の日本人と交流することへの考え

Q22 日本人と交流することについて、どう思いますか。1つ選んで○をつけてください。

近所の日本人と交流することへの考えについて、「たくさん交流したい」が58.4%と最も高く、次いで「少しだけ交流すればいい」が36.4%、「交流しなくていい」が3.9%となっている。

令和2年度調査と比較すると、「少しだけ交流すればいい」が16.9%から36.4%と19.5ポイント増加している。一方で、「たくさん交流したい」が73.8%から58.4%と15.4ポイント減少している。

図表2-22 近所の日本人と交流することへの考え(SA)



(4) 近所の日本人と交流したい理由

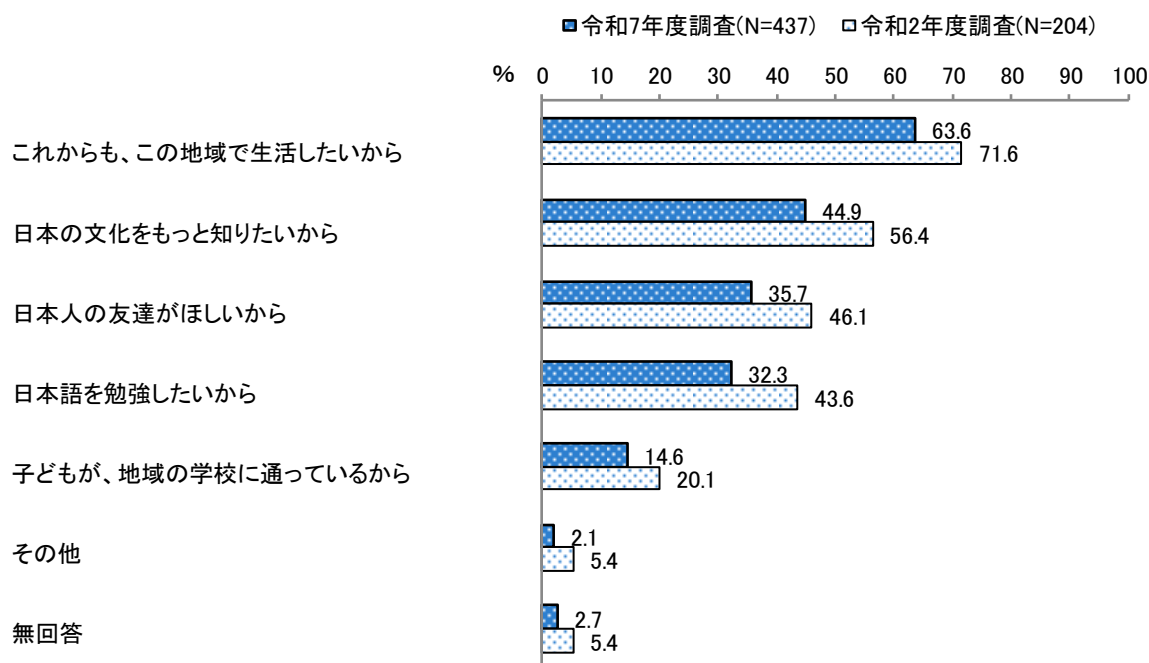
Q23 [Q22]で「1 たくさん交流したい」「2 少しだけ交流すればいい」を選んだ人へ。どうしてそう思いますか。

あてはまるもの全部に○をつけてください。

近所の日本人と交流したい理由について、「これからも、この地域で生活したいから」が63.6%と最も高く、次いで「日本の文化をもっと知りたいから」が44.9%、「日本人の友達がほしいから」が35.7%となっている。

令和2年度調査と比較すると、すべての項目で減少傾向にある。

図表2-23 近所の日本人と交流したい理由(MA)



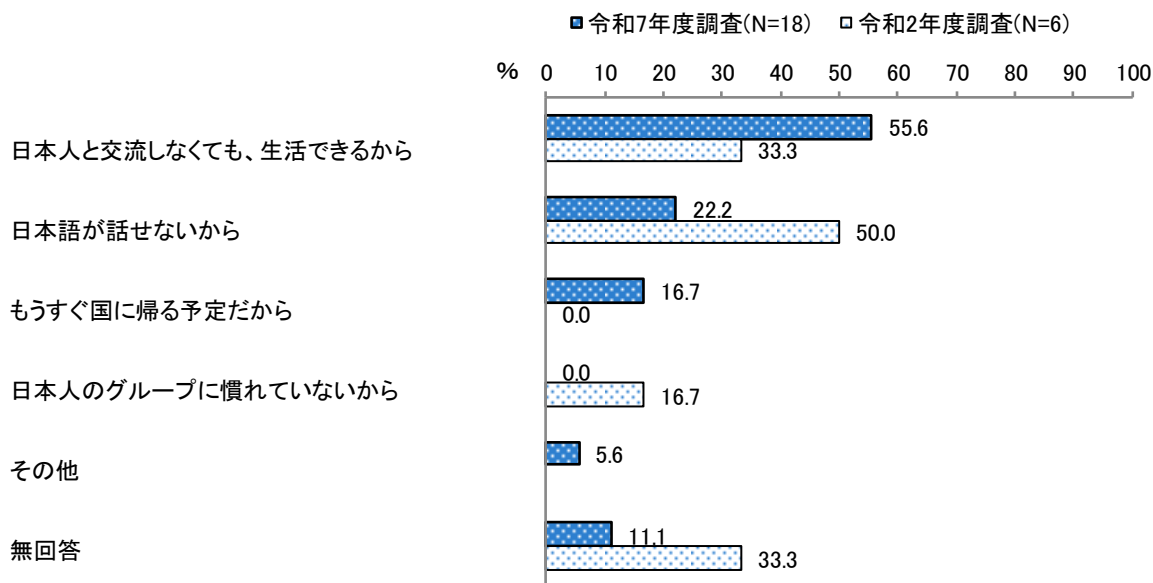
(5) 近所の日本人と交流しなくてよい理由

Q24 [Q22]で「3 交流しなくてよい」を選んだ人へ。どうして、そう思いますか。
あてはまるもの全部に○をつけてください。

近所の日本人と交流しなくてよい理由について、「日本人と交流しなくても、生活できるから」が55.6%と最も高く、次いで「日本語が話せないから」が22.2%、「もうすぐ国に帰る予定だから」が16.7%となっている。

なお、回答者が少ないため、令和2年度調査との比較は差し控える。

図表2-24 近所の日本人と交流しなくてよい理由(MA)



※令和7年度調査にて「その他」を選択肢に追加

4 日本語のこと

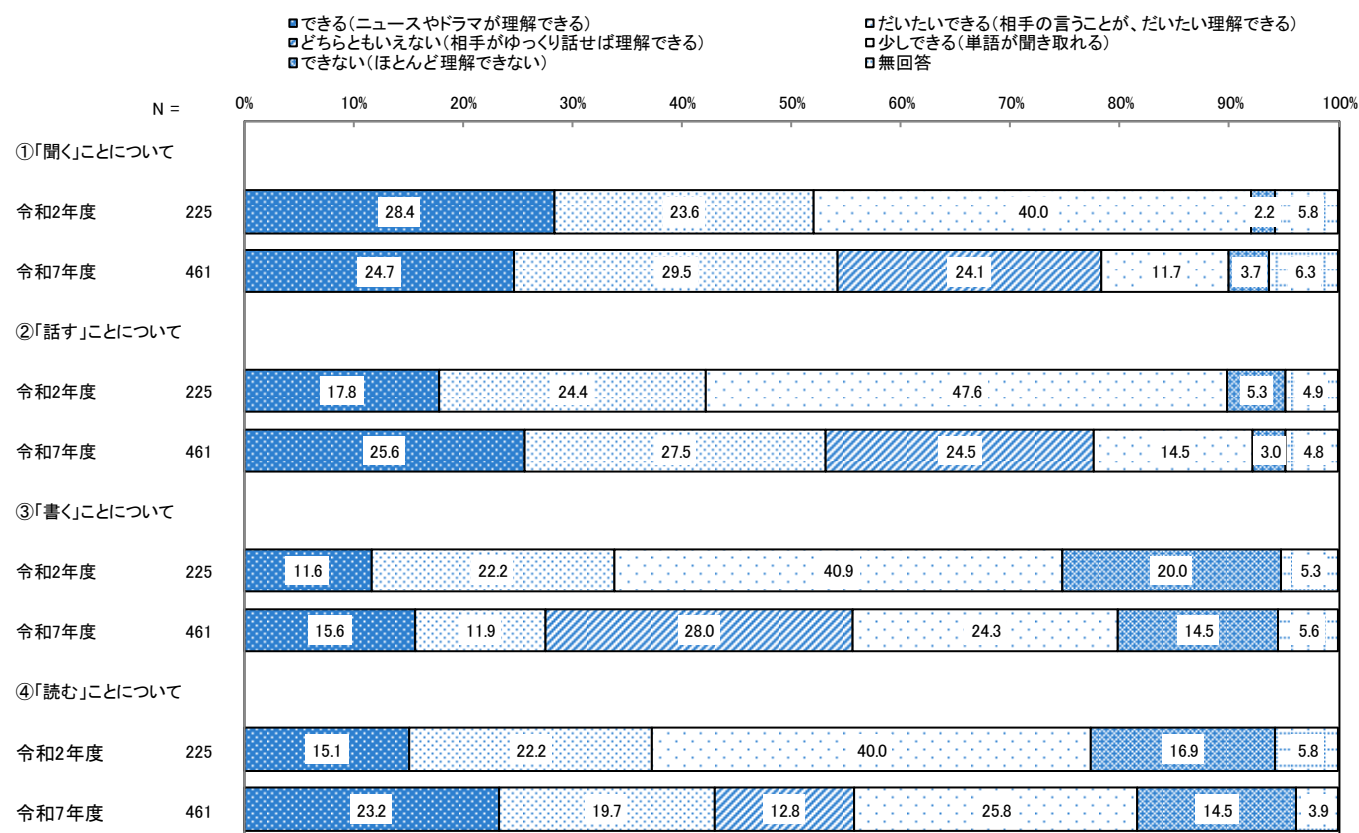
(1) 日本語の能力

Q25 日本語の聞く、話す、書く、読む力について教えてください。あてはまるものに○をつけてください。
(①から④まで、それぞれ○は1つだけ)

日本語の能力について、『できる（「できる」＋「だいたいできる」）』は【聞く】が54.2%と最も高く、次いで【話す】が53.1%、【読む】が42.9%となっている。

令和2年度調査と比較すると、『できる（「できる」＋「だいたいできる」）』は【話す】が42.2%から53.1%と10.9ポイント増加している。一方で、【書く】が33.8%から27.5%と6.3ポイント減少している。

図表2-25 日本語の能力(SA)



※令和7年度調査では習熟度について具体的な内容で調査しているが、経年比較のために令和2年度調査と統一

※令和2年度調査では中間選択肢がない4件法であった

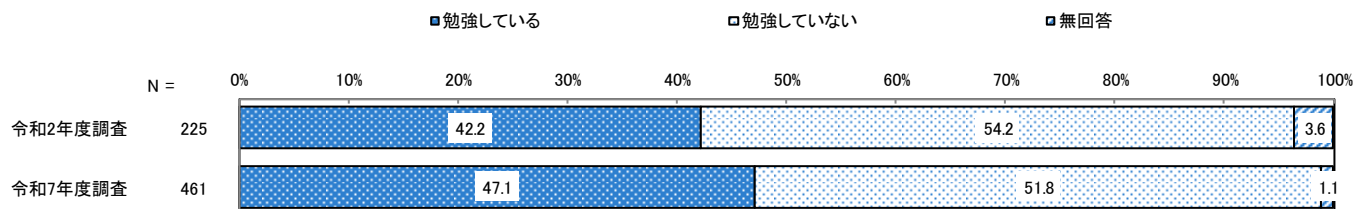
(2) 日本語の勉強の有無

Q26 あなたは今、日本語を勉強していますか。1 つ選んで○をつけてください。

日本語の勉強の有無について、「勉強している」が47.1%、「勉強していない」が51.8%となっている。

令和2年度調査と比較すると、「勉強している」が42.2%から47.1%と4.9ポイント増加している。

図表2-26 日本語の勉強の有無(SA)



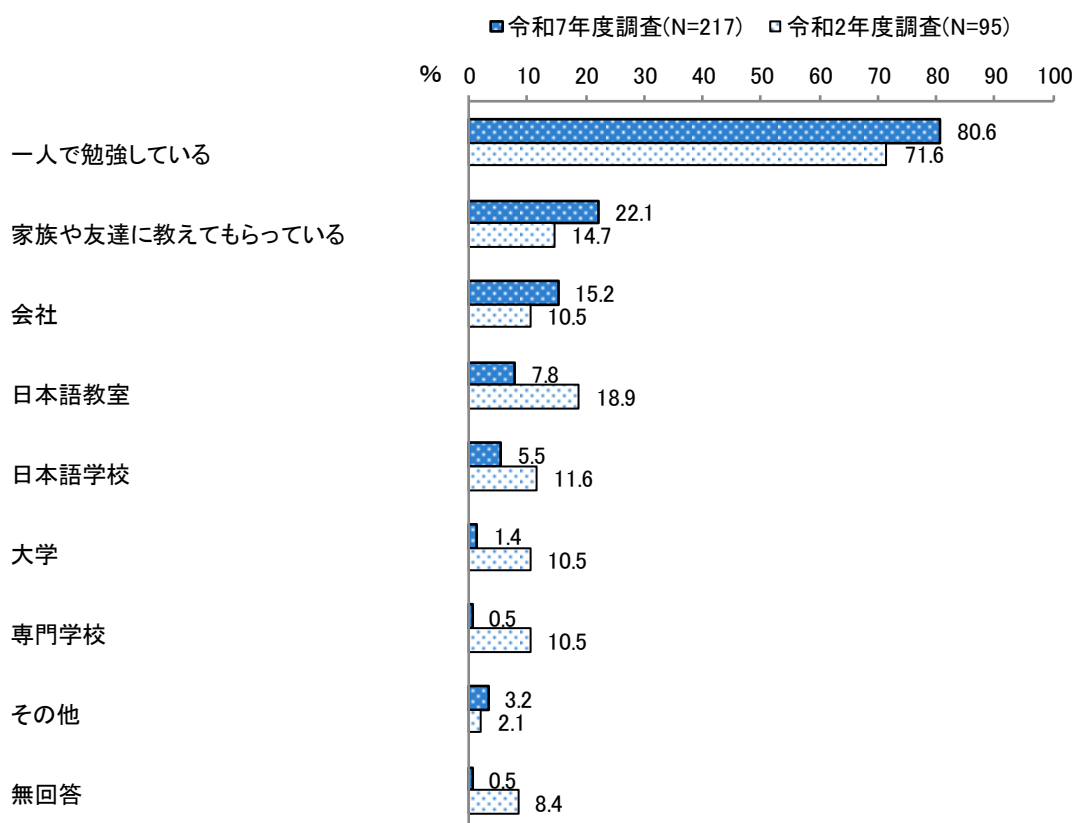
(3) 日本語を勉強している場所

Q27 [Q26]で「1 勉強している」を選んだ人へ。あなたは、どこで日本語を勉強していますか。
あてはまるもの全部に○をつけてください。

日本語を勉強している場所について、「一人で勉強している」が80.6%と最も高く、次いで「家族や友達に教えてもらっている」が22.1%、「会社」が15.2%となっている。

令和2年度調査と比較すると、「一人で勉強している」が71.6%から80.6%と9.0ポイント増加している。一方で、「日本語教室」が18.9%から7.8%と11.1ポイント、「専門学校」が10.5%から0.5%と10.0ポイント減少している。

図表2-27 日本語を勉強している場所(MA)



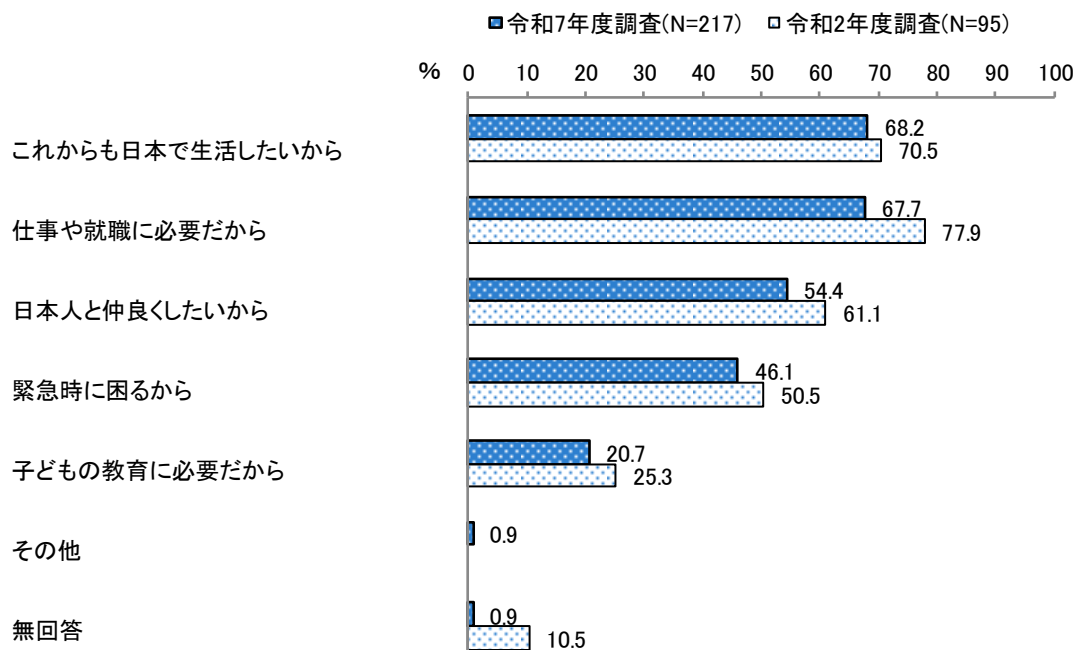
(4) 日本語を勉強している理由

Q28 [Q26]で「1 勉強している」を選んだ人へ。日本語を勉強している理由は何ですか。
あてはまるもの全部に○をつけてください。

日本語を勉強している理由について、「これからも日本で生活したいから」が68.2%と最も高く、次いで「仕事や就職に必要なだから」が67.7%、「日本人と仲良くしたいから」が54.4%となっている。

令和2年度調査と比較すると、「仕事や就職に必要なだから」が77.9%から67.7%と10.2ポイント減少している。

図表2-28 日本語を勉強している理由(MA)



※令和7年度調査にて「その他」を選択肢に追加

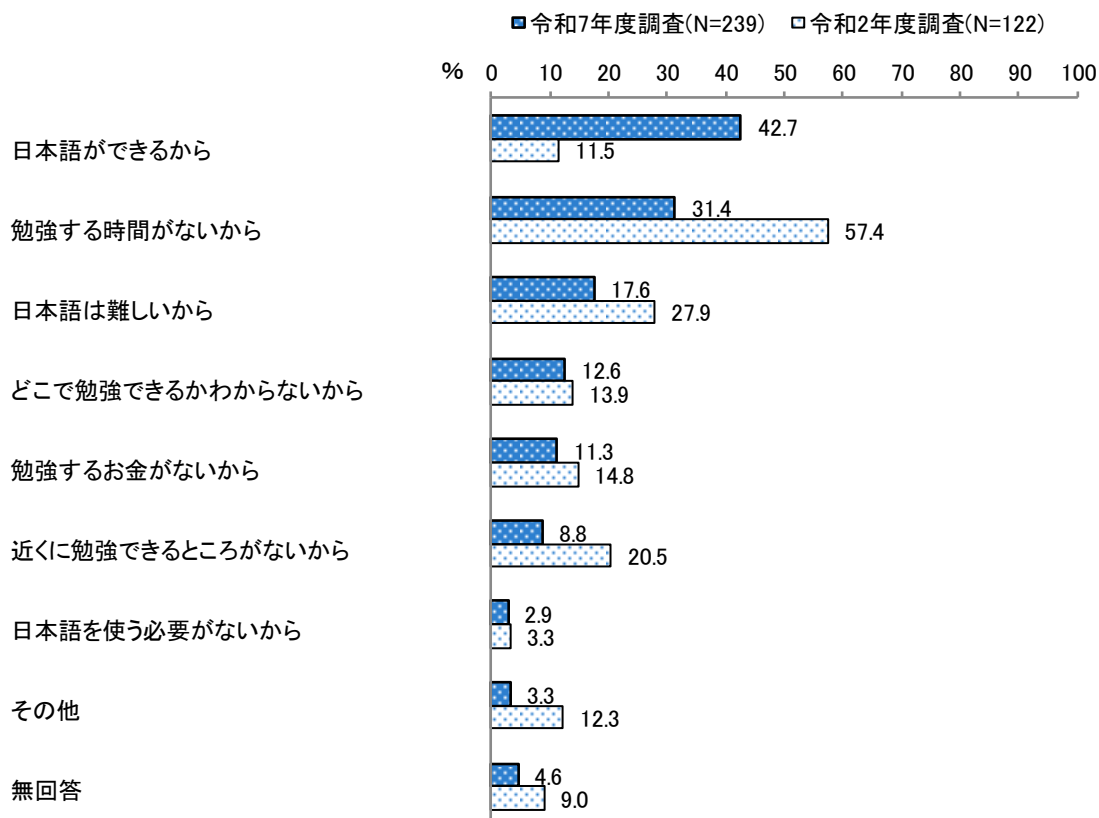
(5) 日本語を勉強していない理由

Q29 [Q26]で「2 勉強していない」を選んだ人へ。日本語を勉強していない理由は何ですか。
あてはまるもの全部に○をつけてください。

日本語を勉強していない理由について、「日本語ができるから」が42.7%と最も高く、次いで「勉強する時間がないから」が31.4%、「日本語は難しいから」が17.6%となっている。

令和2年度調査と比較すると、「日本語ができるから」が11.5%から42.7%と31.2ポイント増加している。一方で、「勉強する時間がないから」が57.4%から31.4%と26.0ポイント減少している。

図表2-29 日本語を勉強していない理由(MA)



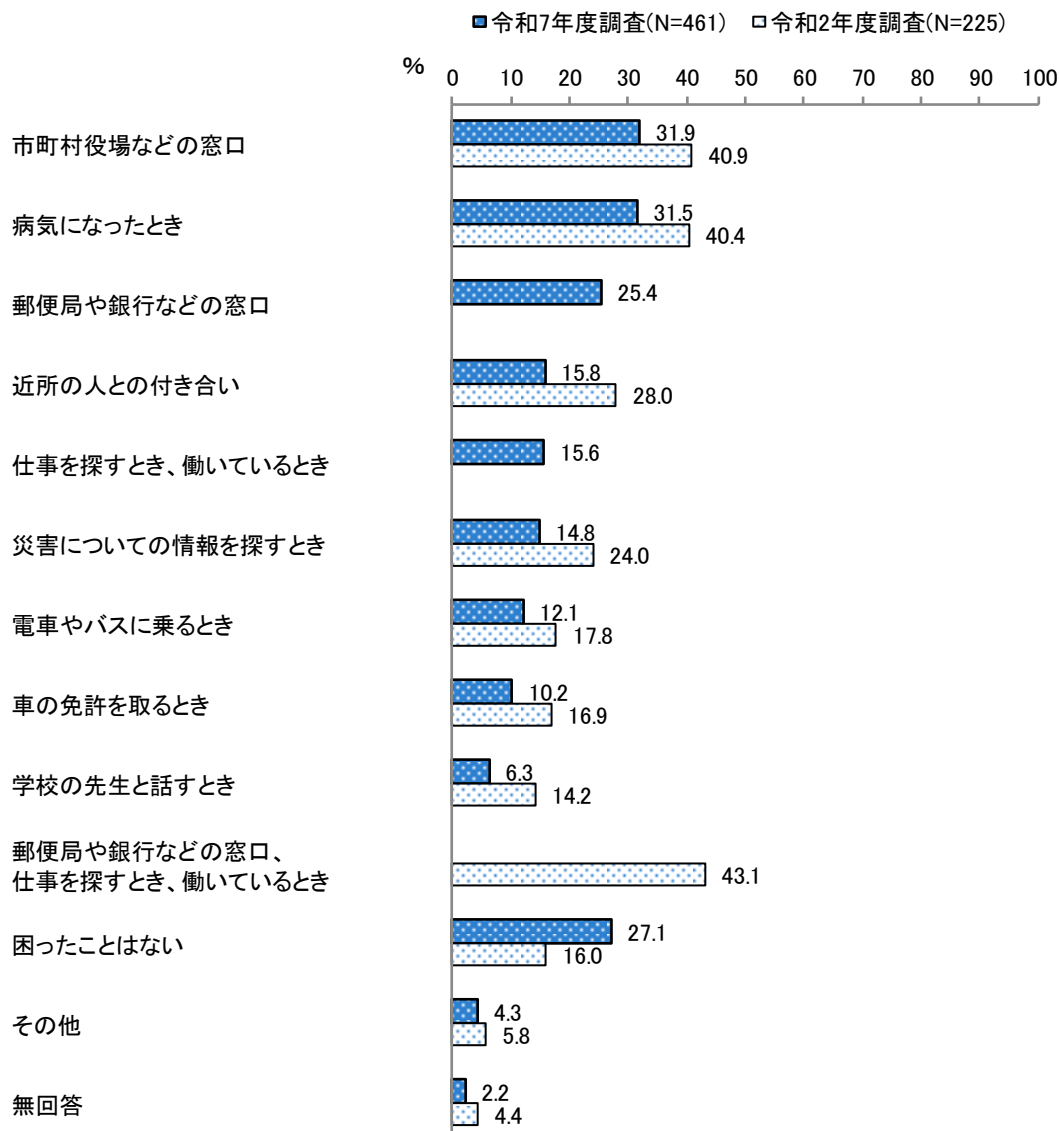
(6) 日本語のことで困る状況

Q30 どんな時に、日本語のことで困りますか。あてはまるもの全部に○をつけてください。

日本語のことで困る状況について、「市町村役場などの窓口」が31.9%と最も高く、次いで「病気になったとき」が31.5%、「郵便局や銀行などの窓口」が25.4%となっている。

令和2年度調査と比較すると、すべての項目で減少傾向にある。

図表2-30 日本語のことで困る状況(MA)



※令和2年度調査では「郵便局や銀行などの窓口、仕事を探すとき、働いているとき」と、一つの選択肢であった

5 子どもの教育について心配なこと

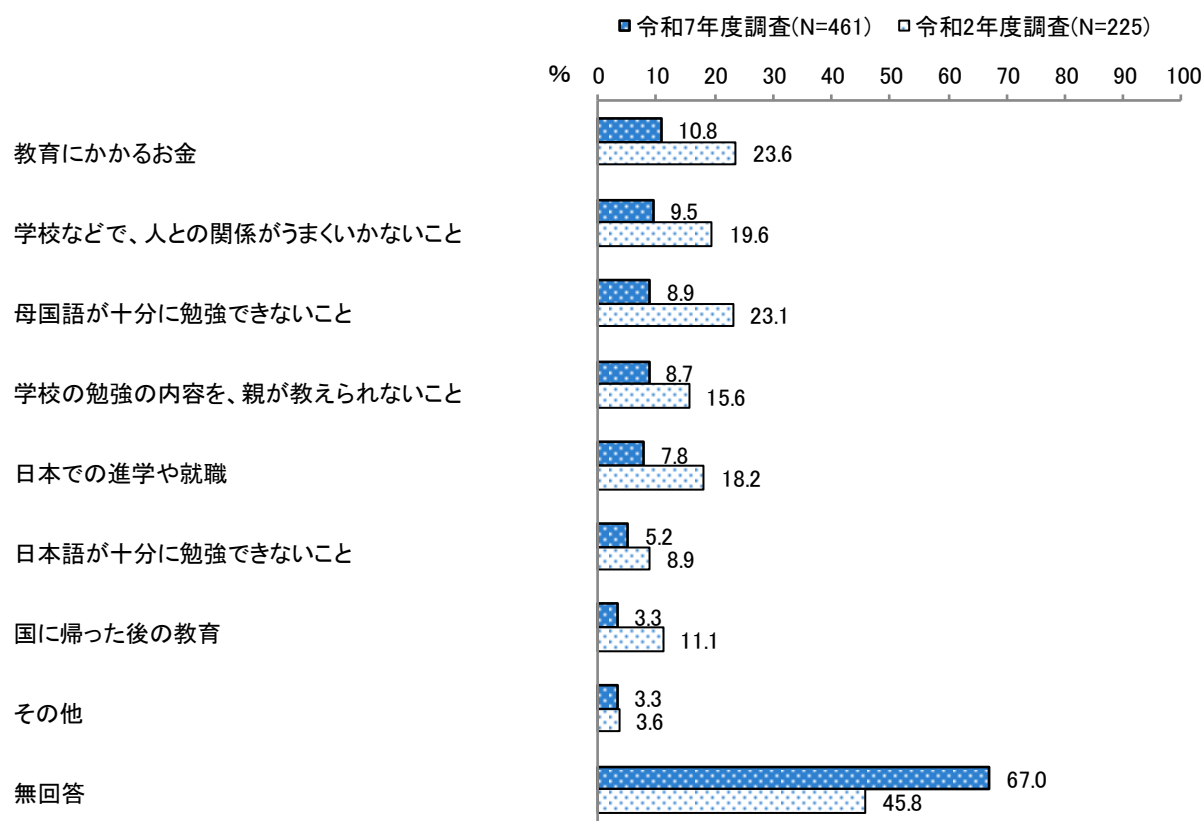
(1) 子どもの教育について心配なこと

Q31 子どもの教育について、心配なことは何ですか。あてはまるもの全部に○をつけてください。

子どもの教育について心配なことについて、「教育にかかるお金」が10.8%と最も高く、次いで「学校などで、人との関係がうまくいかないこと」が9.5%、「母国語が十分に勉強できないこと」が8.9%となっている。

本調査は子どもを有しているかといった回答者の属性について判断できないため、令和2年度調査との比較は差し控える。

図表2-31 子どもの教育について心配なこと(MA)



6 病院に行くときのこと

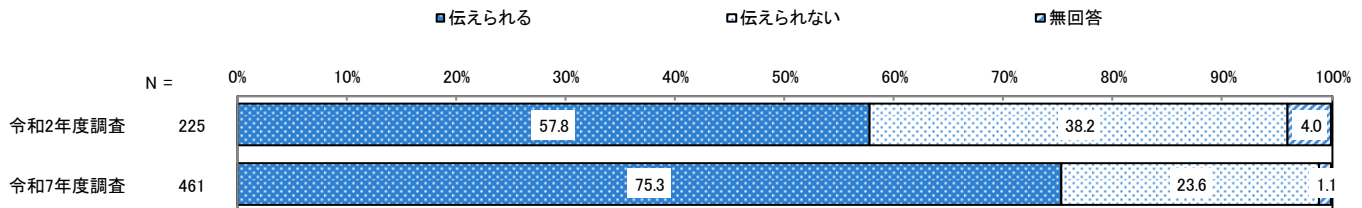
(1) 日本語で病気を伝えることの可否

Q32 日本語で、自分の病気の様子を伝えられますか。1つ選んで○をつけてください。

日本語で病気を伝えることの可否について、「伝えられる」が75.3%、「伝えられない」が23.6%となっている。

令和2年度調査と比較すると、「伝えられる」が57.8%から75.3%と17.5ポイント増加している。

図表2-32 日本語で病気を伝えることの可否(SA)



(2) 通訳を依頼する相手

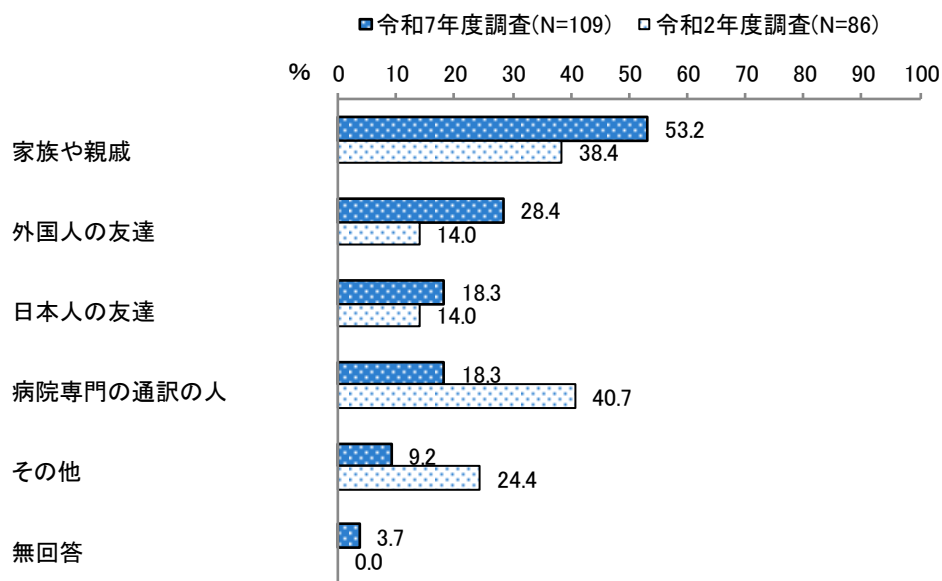
Q33 [Q32]で「2 伝えられない」を選んだ人へ。誰に通訳(言葉を別の言葉にすること)をお願いしていますか。

あてはまるもの全部に○をつけてください。

通訳を依頼する相手について、「家族や親戚」が53.2%と最も高く、次いで「外国人の友達」が28.4%、「日本人の友達」が18.3%となっている。

令和2年度調査と比較すると、「家族や親戚」が38.4%から53.2%と14.8ポイント、「外国人の友達」が14.0%から28.4%と14.4ポイント増加している。一方で、「病院専門の通訳の人」が40.7%から18.3%と22.4ポイント減少している。

図表2-33 通訳を依頼する相手(MA)



7 災害がおきたときのこと

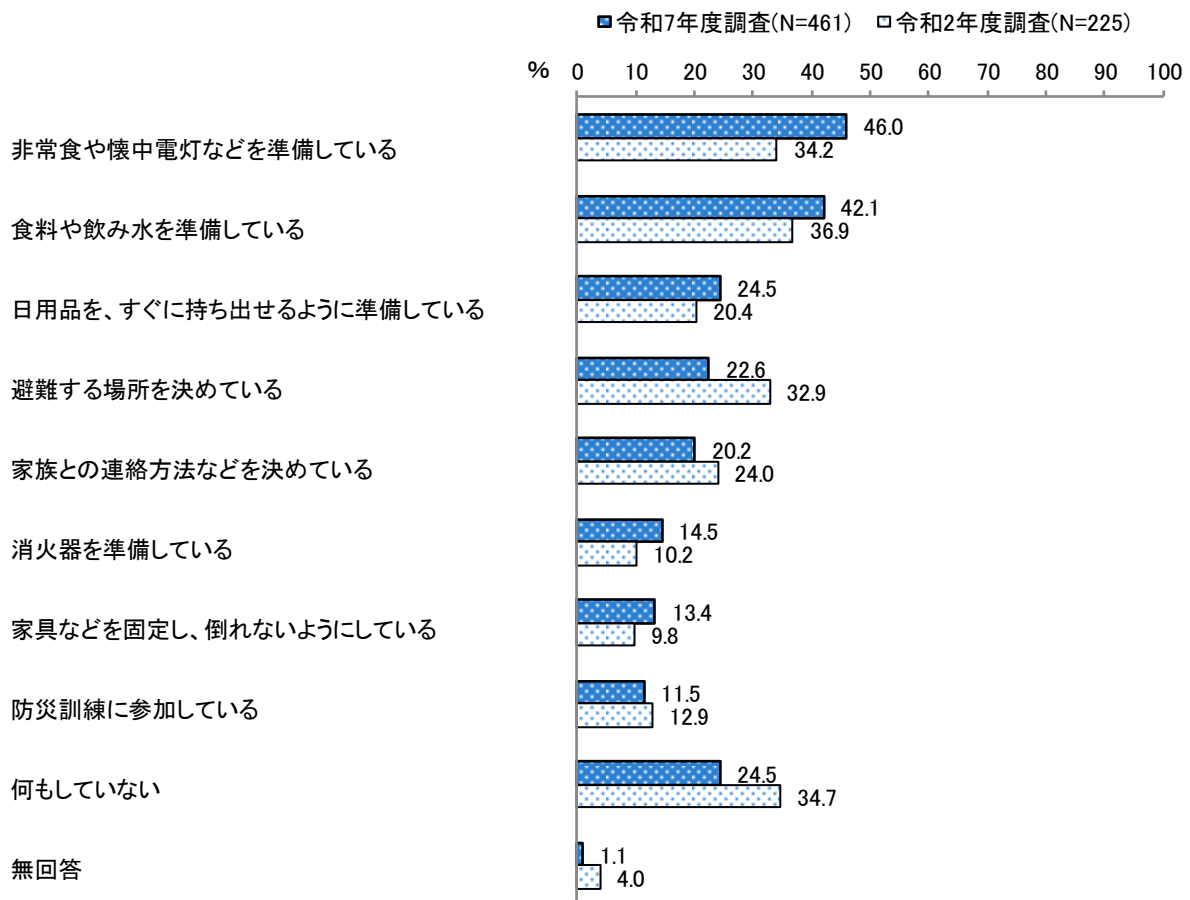
(1) 災害に備えた準備

Q34 災害に備えて、準備しているものはありますか。あてはまるもの全部に○をつけてください。

災害に備えた準備について、「非常食や懐中電灯などを準備している」が46.0%と最も高く、次いで「食料や飲み水を準備している」が42.1%、「日用品を、すぐに持ち出せるように準備している」が24.5%となっている。

令和2年度調査と比較すると、「非常食や懐中電灯などを準備している」が34.2%から46.0%と11.8ポイント増加している。一方で、「避難する場所を決めている」が32.9%から22.6%と10.3ポイント減少している。

図表2-34 災害に備えた準備(MA)



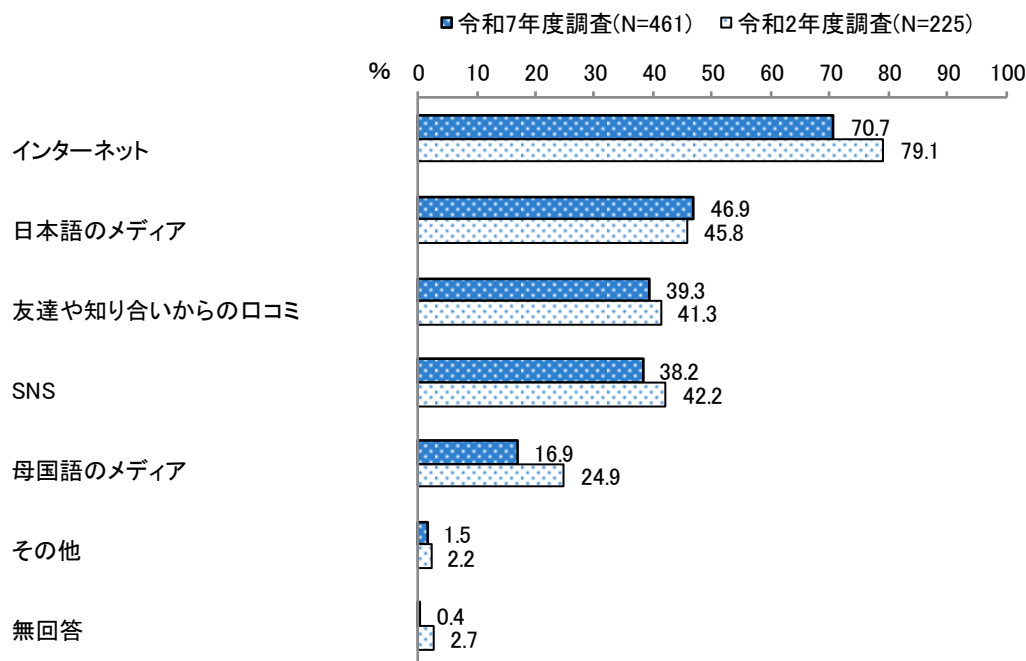
(2) 災害時の情報収集手段

Q35 災害が起きたとき、どうやって情報を知りますか。あてはまるもの全部に○をつけてください。

災害時の情報収集手段について、「インターネット」が70.7%と最も高く、次いで「日本語のメディア」が46.9%、「友達や知り合いからの口コミ」が39.3%となっている。

令和2年度調査と比較すると、「インターネット」が79.1%から70.7%と8.4ポイント、「母国語のメディア」が24.9%から16.9%と8.0ポイント減少している。

図表2-35 災害時の情報収集手段(MA)



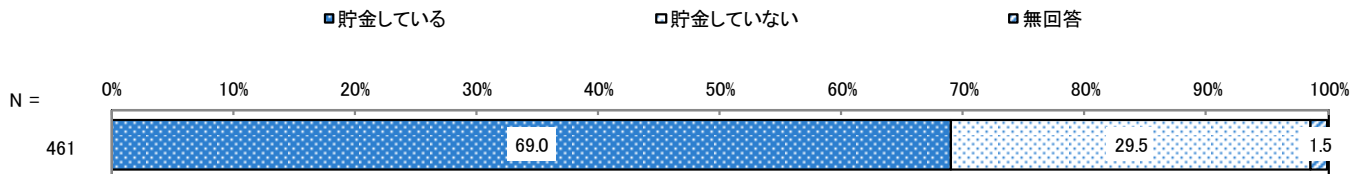
8 保険や年金のこと

(1) 貯金の有無

Q36 老後(年をとって仕事をやめた後)のことを考えて、貯金をしていますか。
1つ選んで○をつけてください。

貯金の有無について、「貯金している」が69.0%、「貯金していない」が29.5%となっている。

図表2-36 貯金の有無(SA)

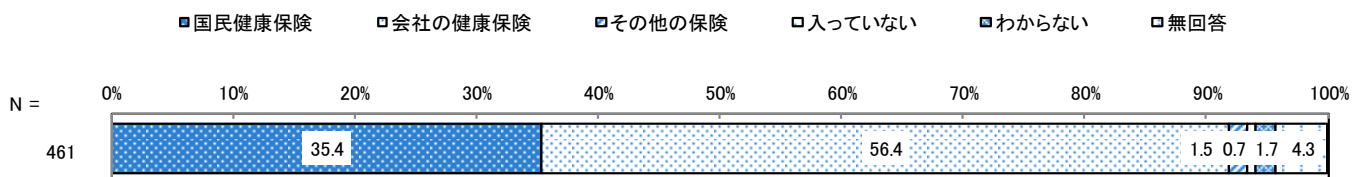


(2) 健康保険の加入状況

Q37 日本の健康保険について、どの保険に入っていますか。1つ選んで○をつけてください。

健康保険の加入状況について、「会社の健康保険」が56.4%と最も高く、次いで「国民健康保険」が35.4%、「わからない」が1.7%となっている。

図表2-37 健康保険の加入状況(SA)

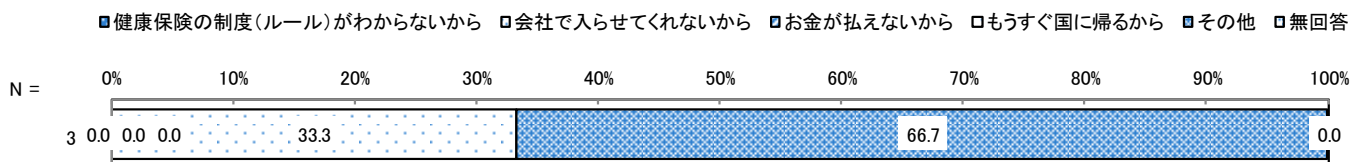


(3) 健康保険に加入していない理由

Q38 [Q37]で「4 入っていない」を選んだ人へ。日本の健康保険に入っていない理由は何ですか。
1つ選んで○をつけてください。

健康保険に加入していない理由について、回答者が少ないため、コメントは差し控える。

図表2-38 健康保険に加入していない理由(SA)

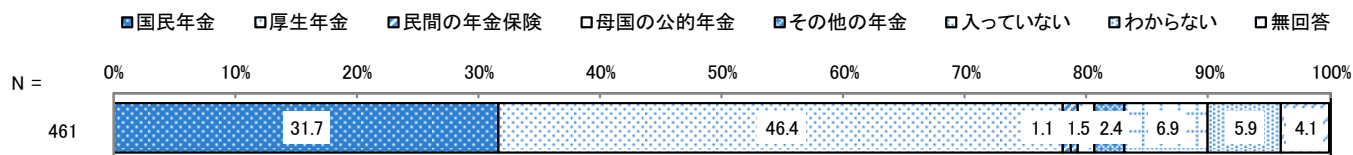


(4) 年金の加入状況

Q39 日本の年金について、どの年金に入っていますか。1つ選んで○をつけてください。

年金の加入状況について、「厚生年金」が46.4%と最も高く、次いで「国民年金」が31.7%、「入っていない」が6.9%となっている。

図表2-39 年金の加入状況(SA)

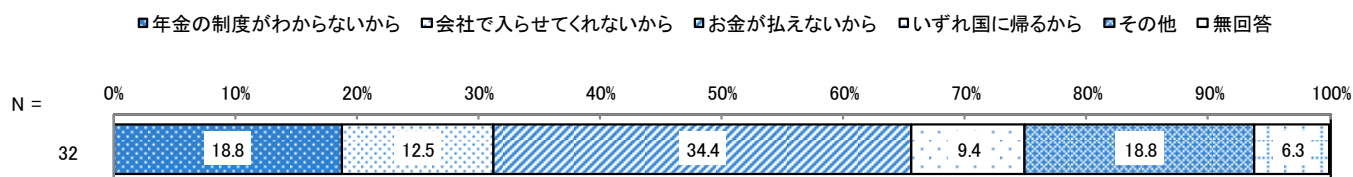


(5) 年金に加入していない理由

Q40 [Q39]で「6 入っていない」を選んだ人へ。日本の年金に入っていない理由は何ですか。1つ選んで○をつけてください。

年金に加入していない理由について、「お金が払えないから」が34.4%と最も高く、次いで「年金の制度がわからないから」が18.8%、「会社で入らせてくれないから」が12.5%となっている。

図表2-40 年金に加入していない理由(SA)

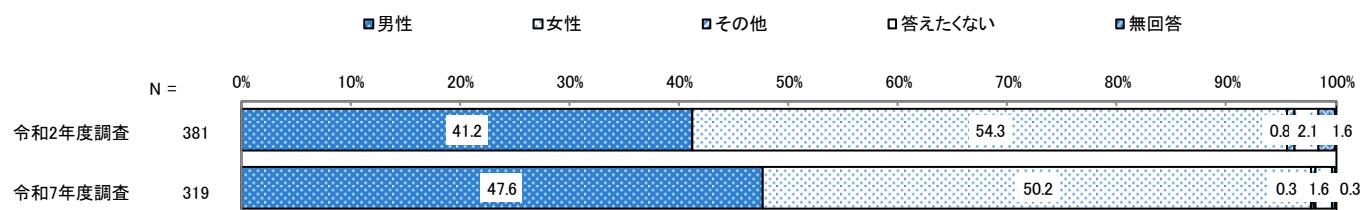


第3章 多文化共生・共創推進アンケート調査結果

1 回答者情報

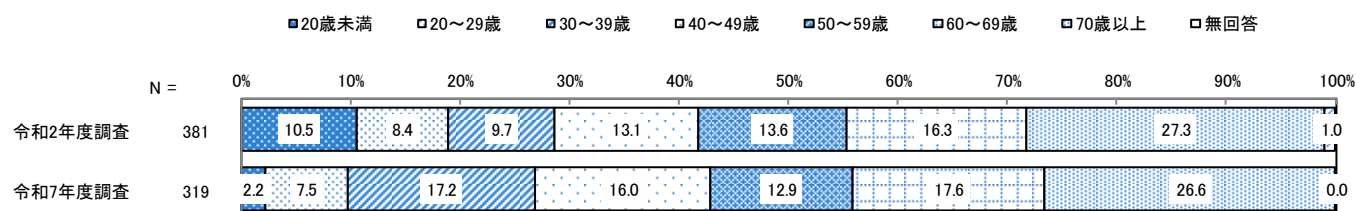
(1) 性別

図表3-1 性別(SA)



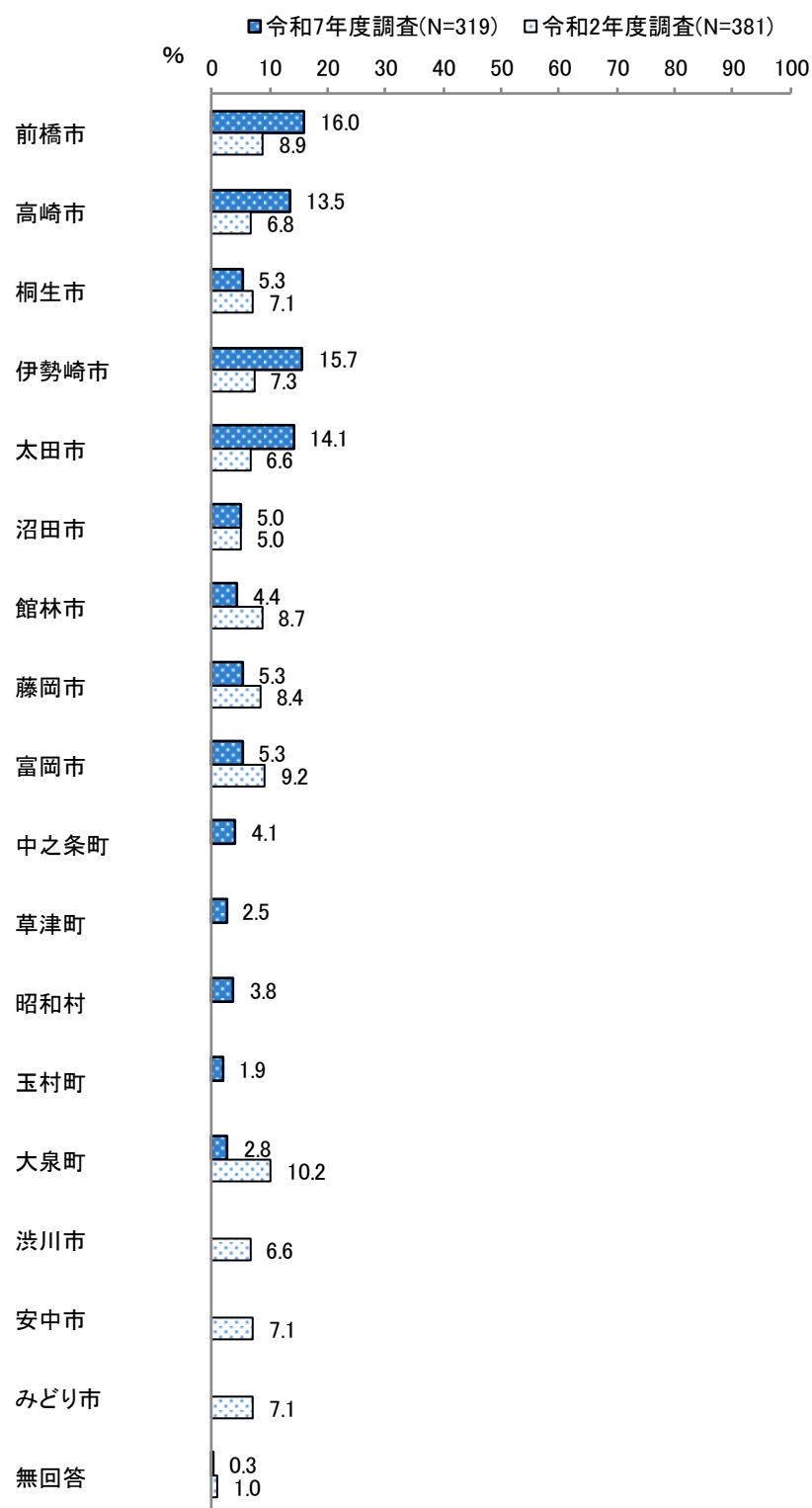
(2) 年齢

図表3-2 年齢(SA)



(3) 居住地域

図表3-3 居住地域(SA)



※令和7年度調査にて「渋川市」「安中市」「みどり市」を選択肢から削除

※令和7年度調査にて「中之条町」「草津町」「昭和村」「玉村町」を選択肢に追加

2 外国人県民との付き合い

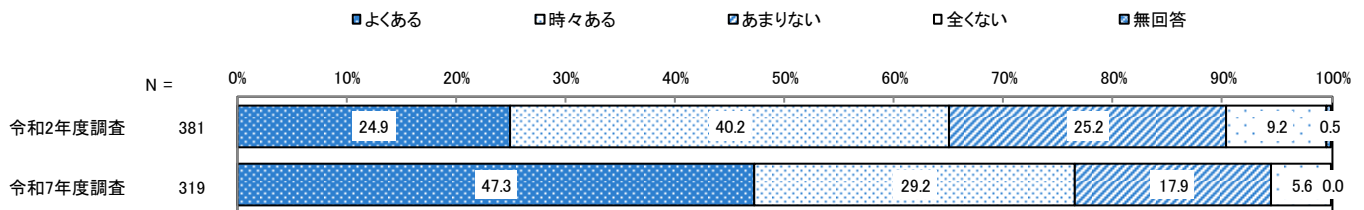
(1) 外国人との関わり

Q4 あなたの住む地域では、外国人の方と顔を合わせることがありますか。
あてはまる番号一つに○をつけてください。

外国人との関わりについて、「よくある」が47.3%と最も高く、次いで「時々ある」が29.2%、「あまりない」が17.9%となっている。

令和2年度調査と比較すると、「よくある」が24.9%から47.3%と22.4ポイント増加している。

図表3-4 外国人との関わり(SA)



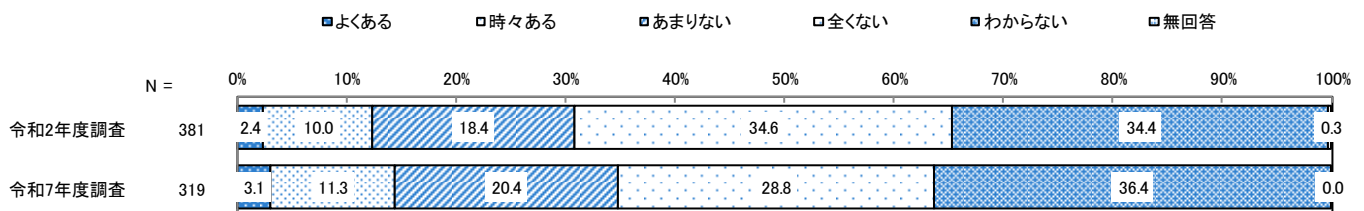
(2) 外国人県民との交流活動の有無

Q5 あなたの住む地域では、外国人県民との交流活動はありますか。
あてはまる番号一つに○をつけてください。

外国人県民との交流活動の有無について、「わからない」が36.4%と最も高く、次いで「全くない」が28.8%、「あまりない」が20.4%となっている。

令和2年度調査と比較すると、「全くない」が34.6%から28.8%と5.8ポイント減少している。

図表3-5 外国人県民との交流活動の有無(SA)



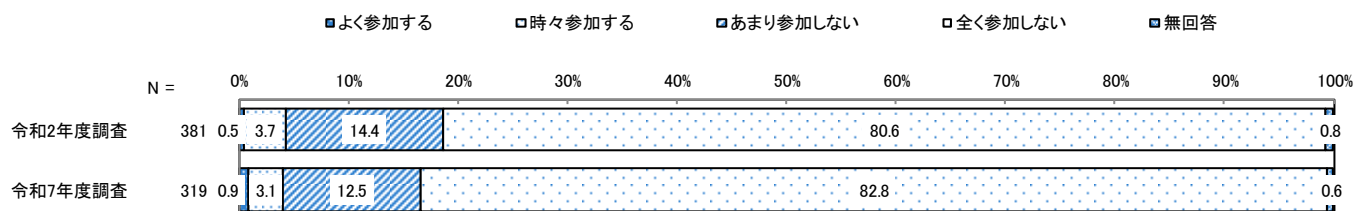
(3) 外国人県民との交流活動の参加状況

Q6 あなたは、外国人県民との交流活動にどのくらい参加しますか。
あてはまる番号一つに○をつけてください。

外国人県民との交流活動の参加状況について、「全く参加しない」が82.8%と最も高く、次いで「あまり参加しない」が12.5%、「時々参加する」が3.1%となっている。

令和2年度と比較すると、大きな差異は見られなかった。

図表3-6 外国人県民との交流活動の参加状況(SA)



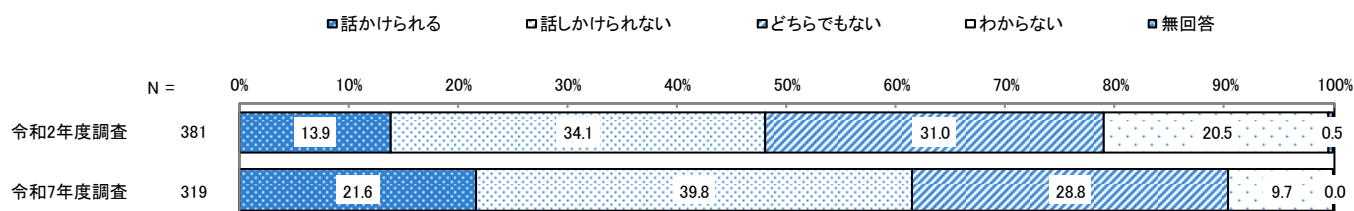
(4) 外国人県民への気軽な声かけ

Q7 あなたは、外国人県民に対して気軽に話しかけられますか。
あてはまる番号一つに○をつけてください。

外国人県民への気軽な声かけについて、「話しかけられない」が39.8%と最も高く、次いで「どちらでもない」が28.8%、「話かけられる」が21.6%となっている。

令和2年度と比較すると、「話かけられる」が13.9%から21.6%と7.7ポイント増加している。一方で、「わからない」が20.5%から9.7%と10.8ポイント減少している。

図表3-7 外国人県民への気軽な声かけ(SA)



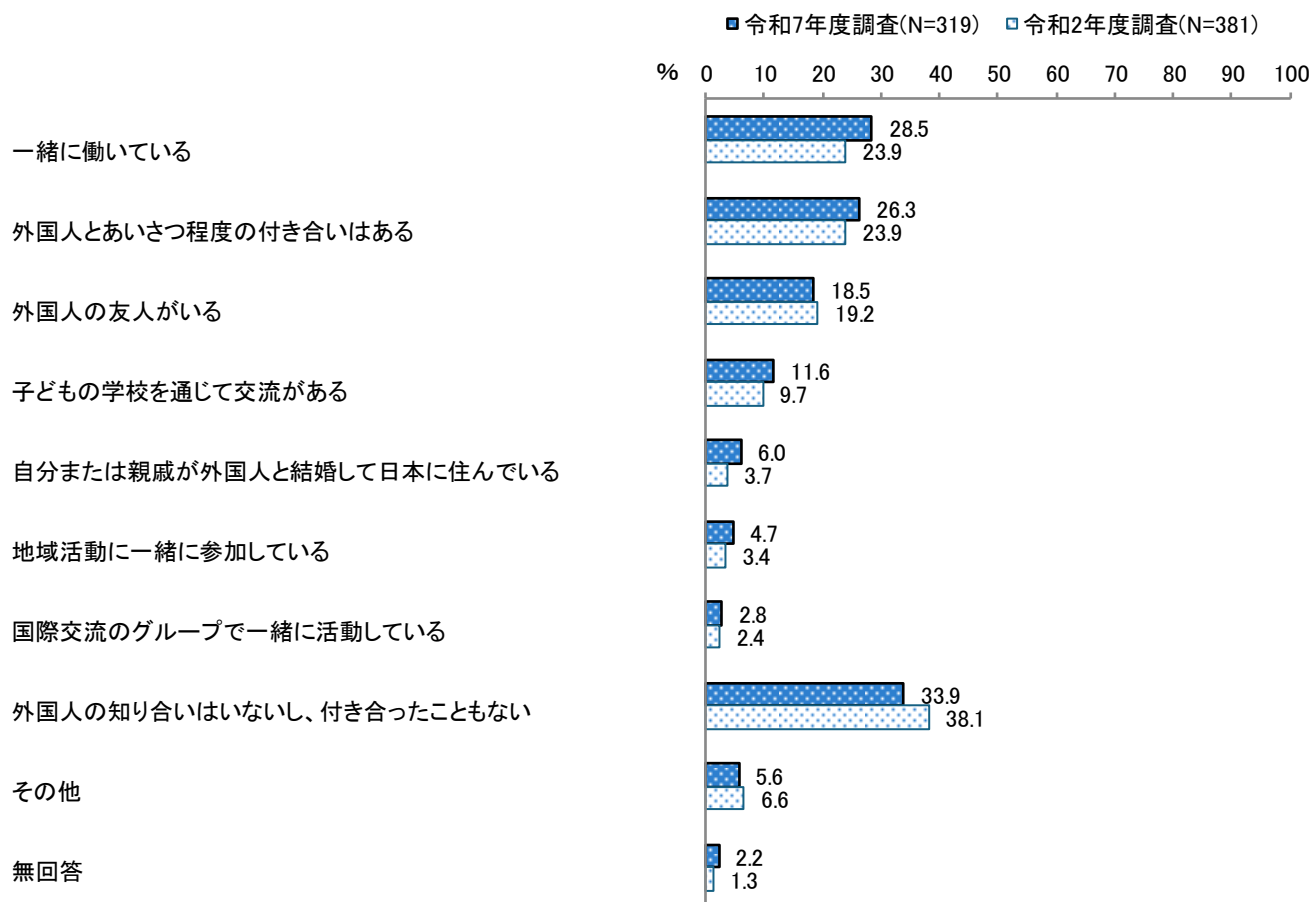
(5) 外国人との付き合い

Q8 あなたは外国人と以下のような付き合いがありますか。又はありましたか。
あてはまる番号全てに○をつけてください。

外国人との付き合いについて、「一緒に働いている」が28.5%と最も高く、次いで「外国人とあいさつ程度の付き合いはある」が26.3%、「外国人の友人がいる」が18.5%となっている。

令和2年度と比較すると、「一緒に働いている」が23.9%から28.5%と4.6ポイント増加している。一方で、「外国人の知り合いはいないし、付き合い合ったこともない」が38.1%から33.9%と4.2ポイント減少している。

図表3-8 外国人との付き合い(MA)



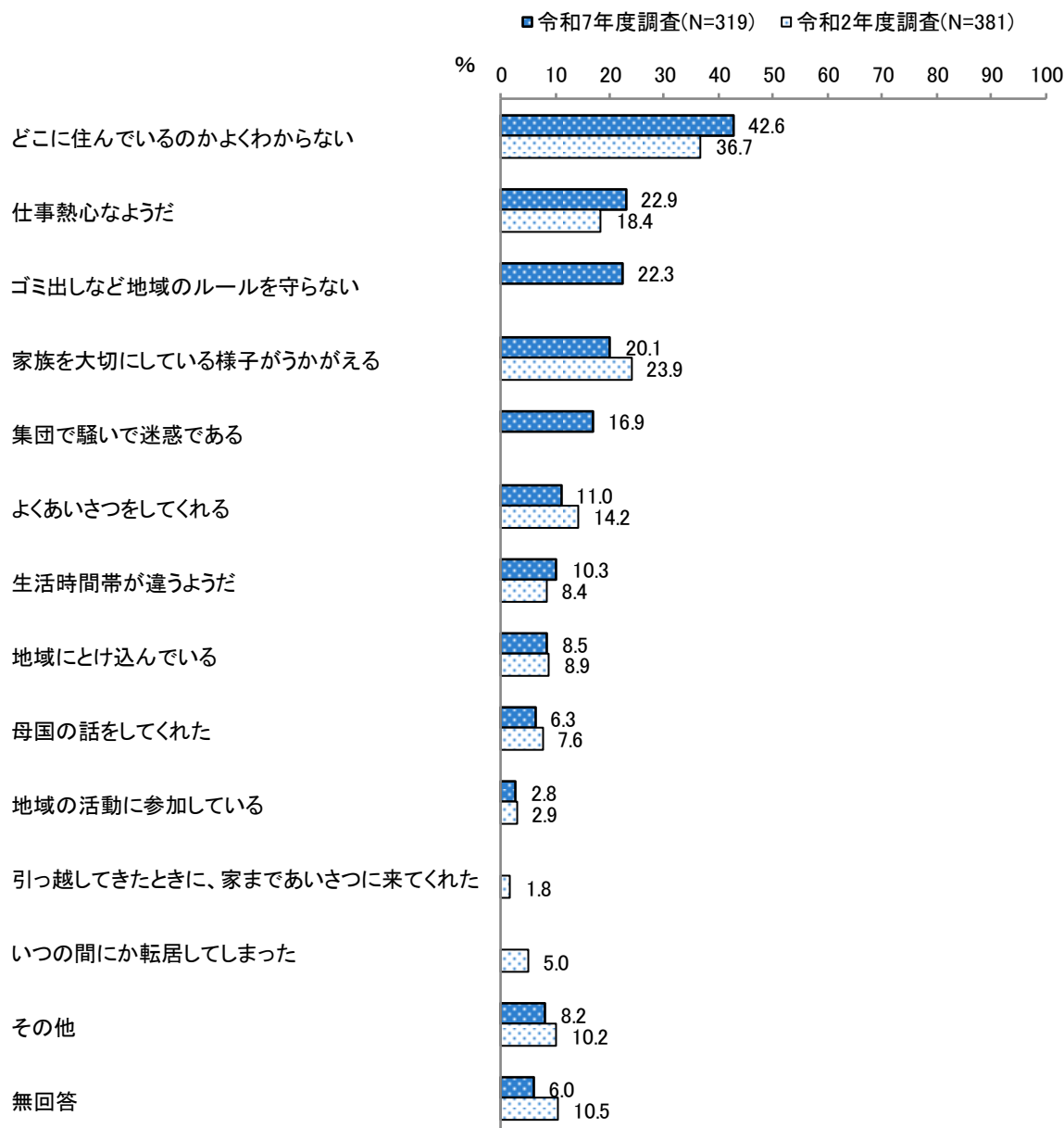
(6) 地域の外国人県民の様子

Q9 地域の外国人県民の方々の様子について、あてはまる番号全てに○をつけてください。

地域の外国人県民の様子について、「どこに住んでいるのかよくわからない」が42.6%と最も高く、次いで「仕事熱心なようだ」が22.9%、「ゴミ出しなど地域のルールを守らない」が22.3%となっている。

令和2年度と比較すると、「どこに住んでいるのかよくわからない」が36.7%から42.6%と5.9ポイント増加している。

図表3-9 地域の外国人県民の様子(MA)



※令和7年度調査にて「引っ越してきたときに、家まであいさつに来てくれた」「いつの間にか転居してしまった」を選択肢から削除

※令和7年度調査にて「ゴミ出しなど地域のルールを守らない」「集団で騒いで迷惑である」を選択肢に追加

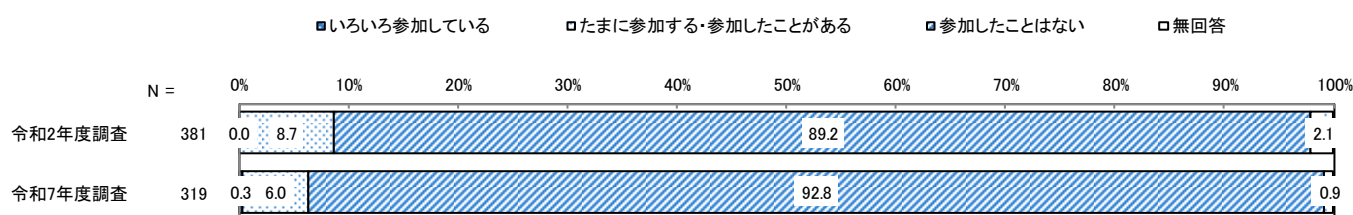
（７）外国人に関するイベントや取り組みへの参加状況

Q10 県や市町村、国際交流協会等が開催する外国人との交流を目的としたイベントや外国人への生活支援の取り組みに参加したことはありますか。
あてはまる番号一つに○をつけてください。

外国人に関するイベントや取り組みへの参加状況について、「参加したことはない」が92.8%と最も高く、次いで「たまに参加する・参加したことがある」が6.0%、「いろいろ参加している」が0.3%となっている。

令和2年度と比較すると、大きな差異は見られなかった。

図表3-10 外国人に関するイベントや取り組みへの参加状況(SA)



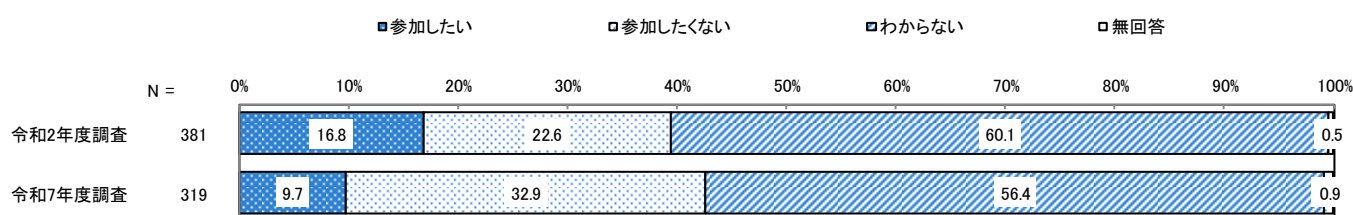
（８）外国人に関するイベントや取り組みへの参加意向

Q11 県や市町村、国際交流協会等が開催する外国人との交流を目的としたイベントや外国人への生活支援の取り組みに今後参加したいと思われますか。
あてはまる番号一つに○をつけてください。

外国人に関するイベントや取り組みへの参加意向について、「わからない」が56.4%と最も高く、次いで「参加したくない」が32.9%、「参加したい」が9.7%となっている。

令和2年度と比較すると、「参加したくない」が22.6%から32.9%と10.3ポイント増加している。一方で、「参加したい」が16.8%から9.7%と7.1ポイント減少している。

図表3-11 外国人に関するイベントや取り組みへの参加意向(SA)



(9) 外国人に関するイベントや取り組みに参加したくない理由

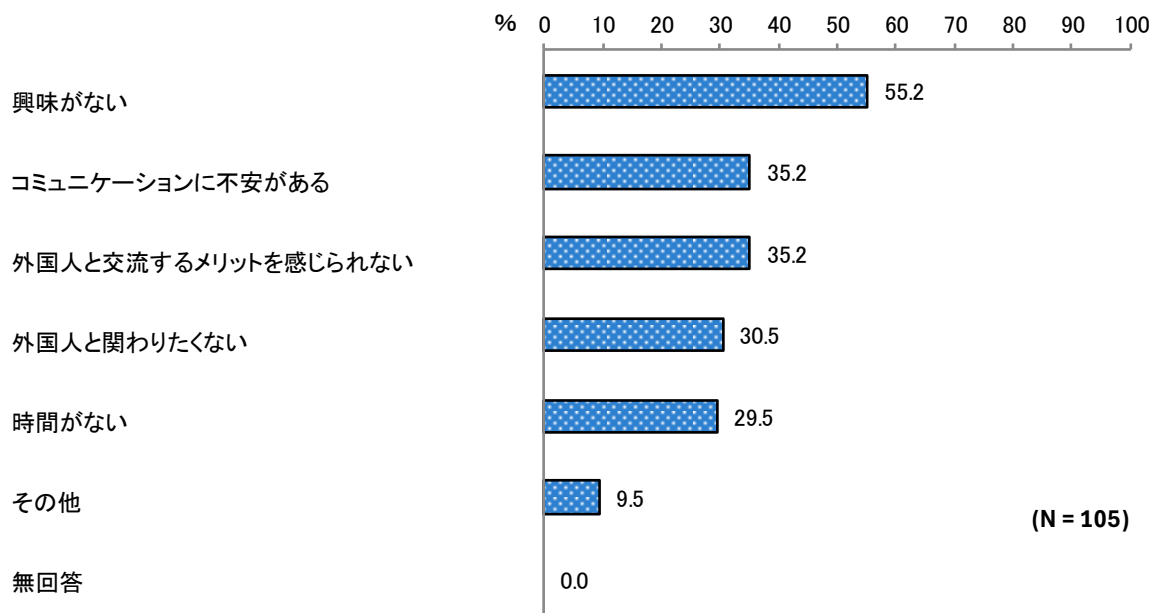
Q12 [Q11]で「2 参加したくない」と回答した方へお聞きします。

外国人との交流イベントや生活支援の取組に参加したくないと思う理由はどのようなものですか。

あてはまる番号全てに○をつけてください。

外国人に関するイベントや取り組みに参加したくない理由について、「興味がない」が55.2%と最も高く、次いで「コミュニケーションに不安がある」「外国人と交流するメリットを感じられない」がともに35.2%となっている。

図表3-12 外国人に関するイベントや取り組みに参加したくない理由(MA)



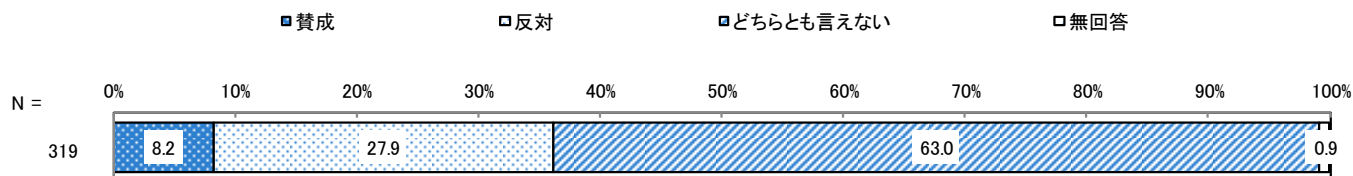
(10) 外国人が増えることに対する意識

Q13 日本に外国人が増えることに対して、どう思われますか。

あてはまる番号一つに○をつけてください。

外国人が増えることに対する意識について、「どちらとも言えない」が63.0%と最も高く、次いで「反対」が27.9%、「賛成」が8.2%となっている。

図表3-13 外国人が増えることに対する意識(SA)



(11) 外国人が増えることに対する認識

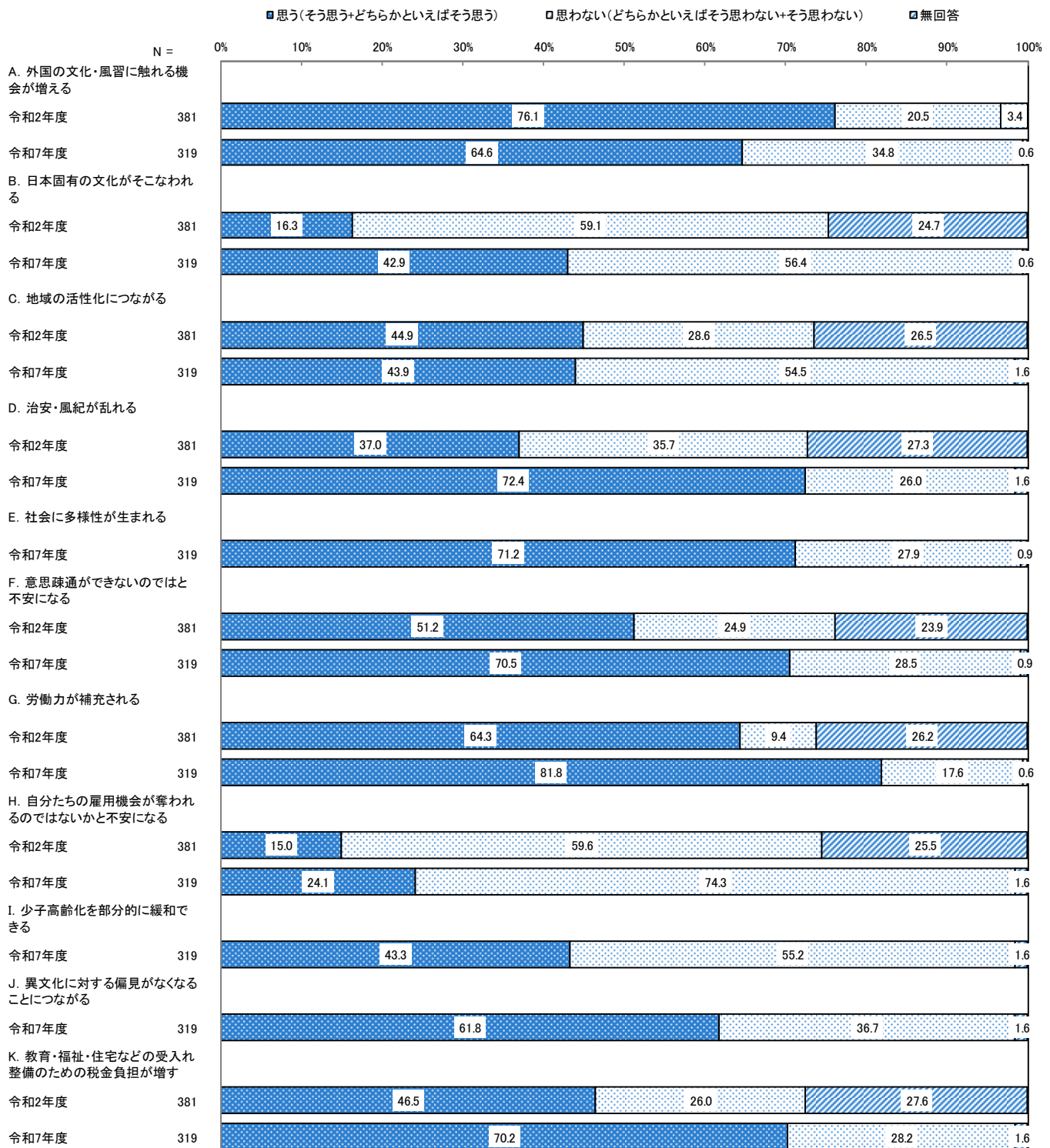
Q14 地域に外国人県民が増えると、次のような状況が生まれると思いますか。

A～K それぞれについて、あてはまる番号一つに○をつけてください。

外国人が増えることに対する認識について、「思う」は【労働力が補充される】が81.8%と最も高く、次いで【治安・風紀が乱れる】が72.4%、【社会に多様性が生まれる】が71.2%となっている。

令和2年度調査と比較すると、「思う」は【治安・風紀が乱れる】が37.0%から72.4%と35.4ポイント増加している。一方で、【外国の文化・風習に触れる機会が増える】が76.1%から64.6%と11.5ポイント減少している。

図表3-14 外国人が増えることに対する認識(SA)



※令和7年度調査では4件法で調査しているが、経年比較のために令和2年度調査と統一

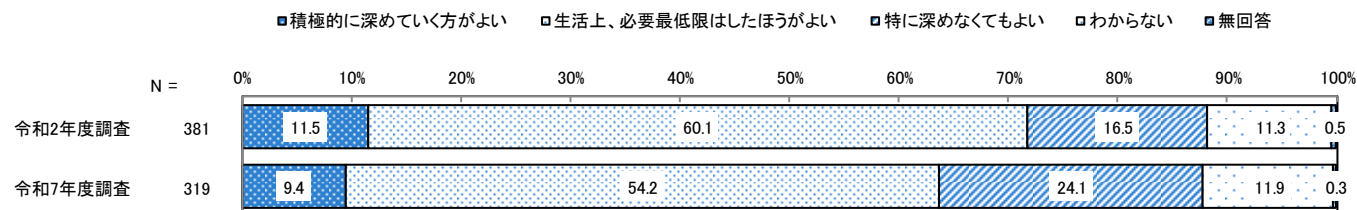
(12) 外国人県民との関わりへの意識

Q15 外国人県民との関わりは深めるべきだと思いますか。あてはまる番号一つに○をつけてください。

外国人県民との関わりへの意識について、「生活上、必要最低限はしたほうがよい」が54.2%と最も高く、次いで「特に深めなくてもよい」が24.1%、「わからない」が11.9%となっている。

令和2年度と比較すると、「特に深めなくてもよい」が16.5%から24.1%と7.6ポイント増加している。一方で、「生活上、必要最低限はしたほうがよい」が60.1%から54.2%と5.9ポイント減少している。

図表3-15 外国人県民との関わりへの意識(SA)



(13) 外国人県民との関わり方

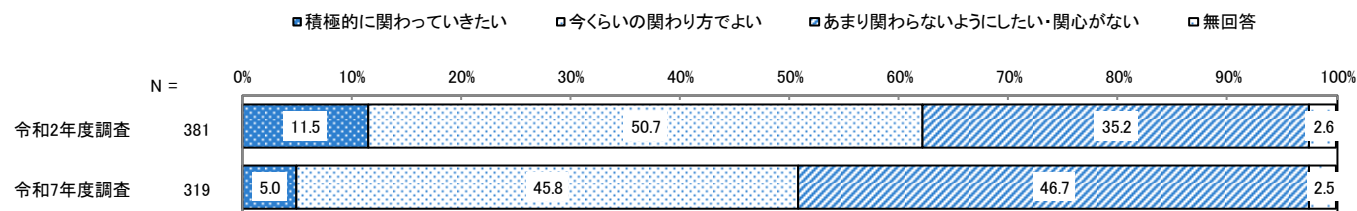
Q16 お住まいの地域で外国人県民とどのように関わっていきたいですか。

あてはまる番号一つに○をつけてください。

外国人県民との関わり方について、「あまり関わらないようにしたい・関心がない」が46.7%と最も高く、次いで「今くらいの関わり方でよい」が45.8%、「積極的に関わっていきたい」が5.0%となっている。

令和2年度と比較すると、「あまり関わらないようにしたい・関心がない」が35.2%から46.7%と11.5ポイント増加している。一方で、「積極的に関わっていきたい」が11.5%から5.0%と6.5ポイント減少している。

図表3-16 外国人県民との関わり方(SA)



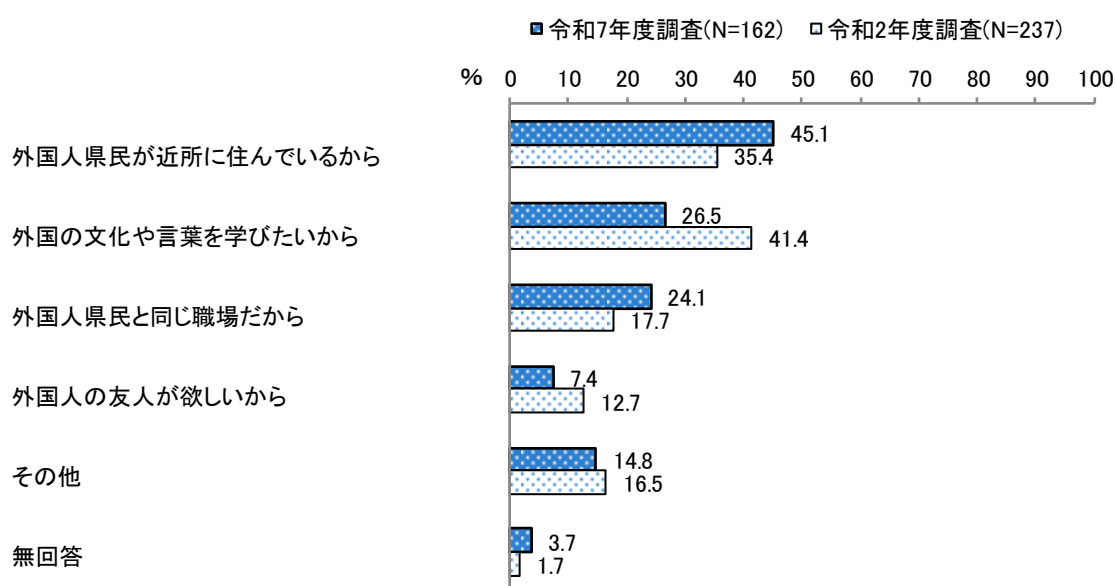
(14) 外国人県民と関わりたいと思う理由

Q17 [Q16]で「1 積極的に関わっていききたい」、「2 今くらいの関わり方でよい」と回答した方へお聞きします。
お住まいの地域で外国人県民と関わっていいと思う理由はどのようなものですか。
あてはまる番号全てに○をつけてください。

外国人県民と関わりたいと思う理由について、「外国人県民が近所に住んでいるから」が45.1%と最も高く、次いで「外国の文化や言葉を学びたいから」が26.5%、「外国人県民と同じ職場だから」が24.1%となっている。

令和2年度と比較すると、「外国人県民が近所に住んでいるから」が35.4%から45.1%と9.7ポイント増加している。一方で、「外国の文化や言葉を学びたいから」が41.4%から26.5%と14.9ポイント減少している。

図表3-17 外国人県民と関わりたいと思う理由(MA)



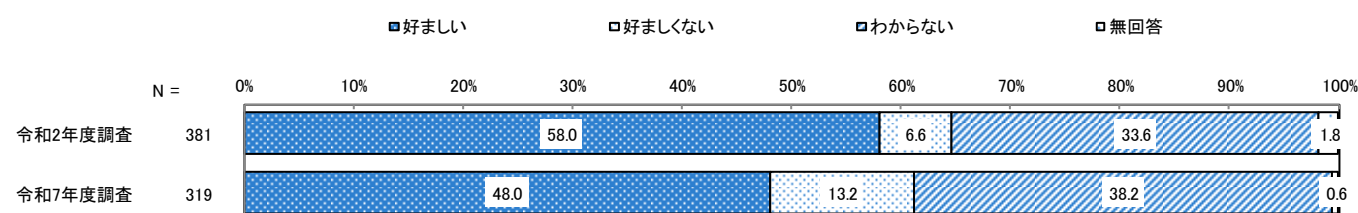
(15) 外国人県民が地域社会で活躍することへの思い

Q18 外国人県民が地域社会で活躍することについてどう思いますか。
あてはまる番号一つに○をつけてください。

外国人県民が地域社会で活躍することへの思いについて、「好ましい」が48.0%と最も高く、次いで「わからない」が38.2%、「好ましくない」が13.2%となっている。

令和2年度と比較すると、「好ましくない」が6.6%から13.2%と6.6ポイント増加している。一方で、「好ましい」が58.0%から48.0%と10.0ポイント減少している。

図表3-18 外国人県民が地域社会で活躍することへの思い(SA)



(16) 外国人県民が地域社会で活躍することを好ましく思う理由

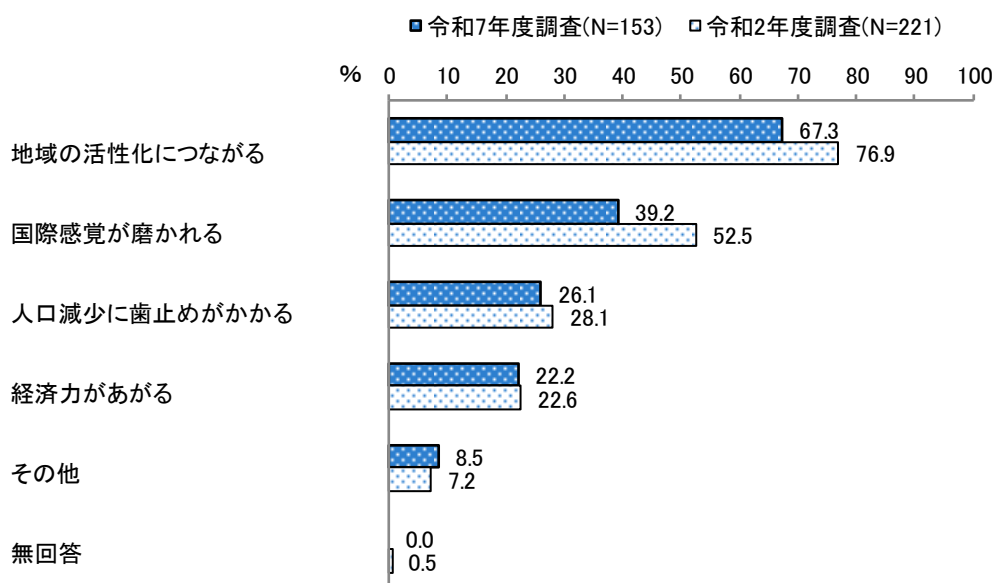
Q19 [Q18]で「1 好ましい」と回答した方へお聞きします。

好ましいと思う理由はどのようなものですか。あてはまる番号全てに○をつけてください。

外国人県民が地域社会で活躍することを好ましく思う理由について、「地域の活性化につながる」が67.3%と最も高く、次いで「国際感覚が磨かれる」が39.2%、「人口減少に歯止めがかかる」が26.1%となっている。

令和2年度と比較すると、「国際感覚が磨かれる」が52.5%から39.2%と13.3ポイント減少している。

図表3-19 外国人県民が地域社会で活躍することを好ましく思う理由(MA)



(17) 外国人県民が地域社会で活躍することを好ましく思わない理由

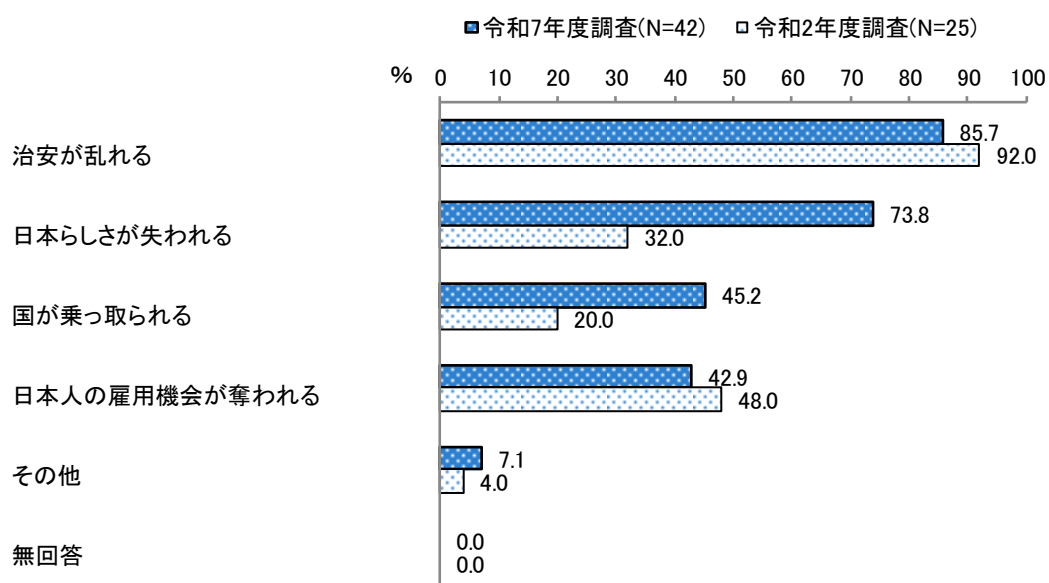
Q20 [Q18] で「2 好ましくない」と回答した方へお聞きします。

好ましくないと思う理由はどのようなものですか。あてはまる番号全てに○をつけてください。

外国人県民が地域社会で活躍することを好ましく思わない理由について、「治安が乱れる」が85.7%と最も高く、次いで「日本らしさが失われる」が73.8%、「国が乗っ取られる」が45.2%となっている。

令和2年度と比較すると、「日本らしさが失われる」が32.0%から73.8%と41.8ポイント、「国が乗っ取られる」が20.0%から45.2%と25.2ポイント増加している。

図表3-20 外国人県民が地域社会で活躍することを好ましく思わない理由(MA)



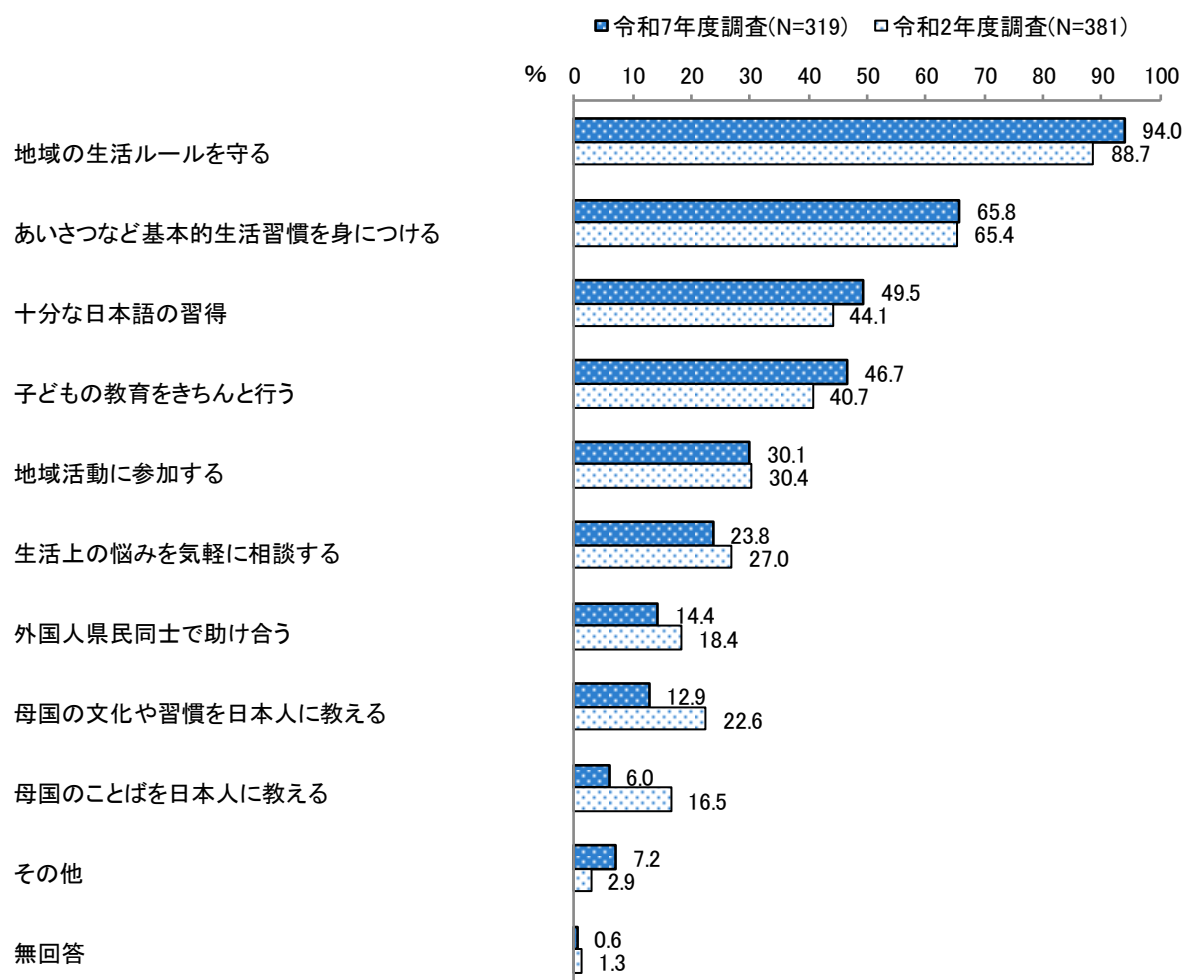
(18) 外国人県民にしてほしいこと

Q21 外国人県民に生活をしていく上で、ぜひしてほしいと思うことは何ですか。
あてはまる番号全てに○をつけてください。

外国人県民にしてほしいことについて、「地域の生活ルールを守る」が94.0%と最も高く、次いで「あいさつなど基本的生活習慣を身につける」が65.8%、「十分な日本語の習得」が49.5%となっている。

令和2年度と比較すると、「母国のことばを日本人に教える」が16.5%から6.0%と10.5ポイント、「母国の文化や習慣を日本人に教える」が22.6%から12.9%と9.7ポイント減少している。

図表3-21 外国人県民にしてほしいこと(MA)



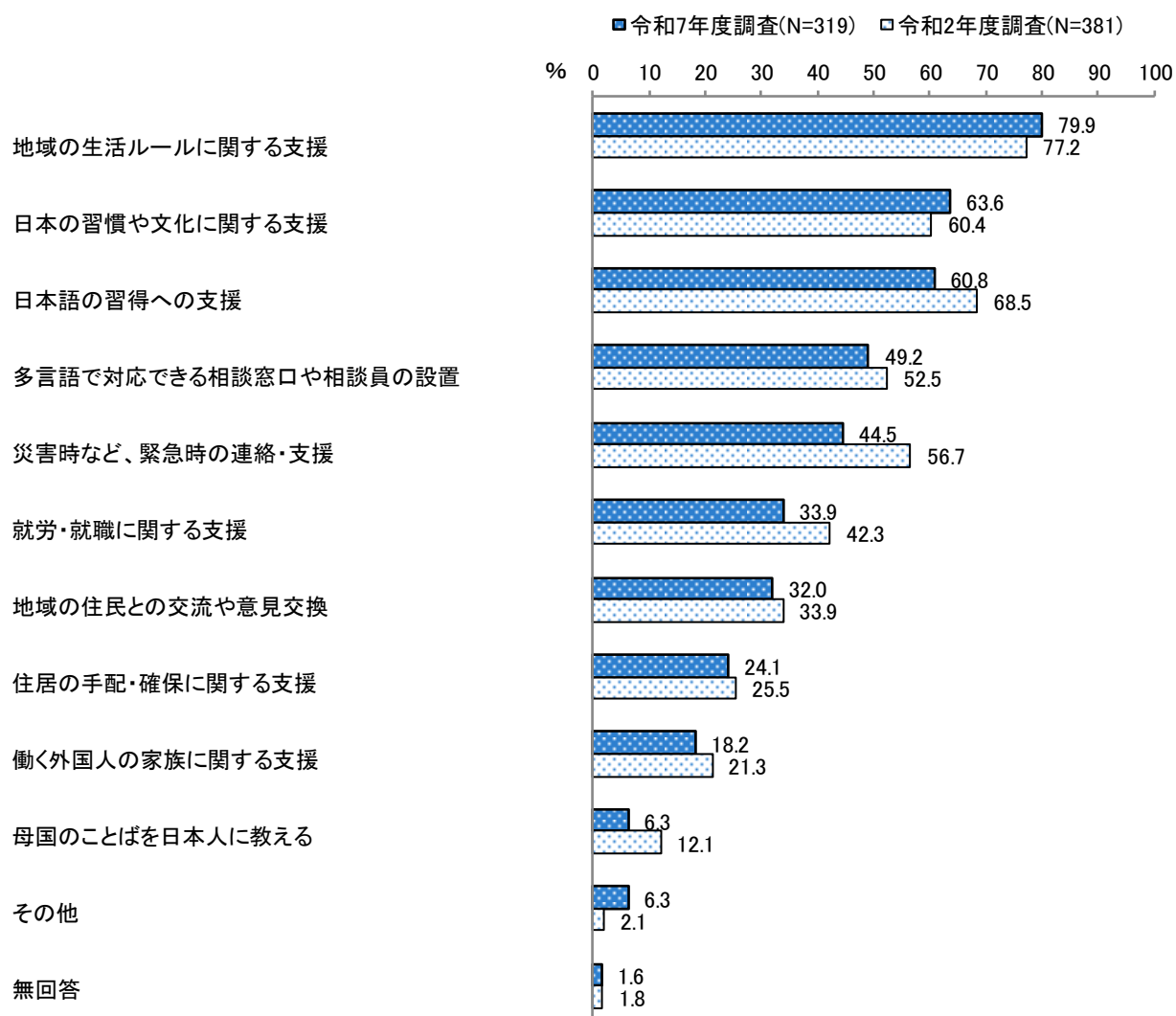
(19) 外国人県民と日本人県民による地域づくりに必要な取り組み

Q22 多くの外国人県民が住み働く群馬県で、外国人県民と日本人県民が共によりよく暮らせる地域づくりを進めるためには、どのようなことに取り組むべきと思いますか。
あてはまる番号全てに○をつけてください。

外国人県民と日本人県民による地域づくりに必要な取り組みについて、「地域の生活ルールに関する支援」が79.9%と最も高く、次いで「日本の習慣や文化に関する支援」が63.6%、「日本語の習得への支援」が60.8%となっている。

令和2年度と比較すると、「災害時など、緊急時の連絡・支援」が56.7%から44.5%と12.2ポイント減少している。

図表3-22 外国人県民と日本人県民による地域づくりに必要な取り組み(MA)

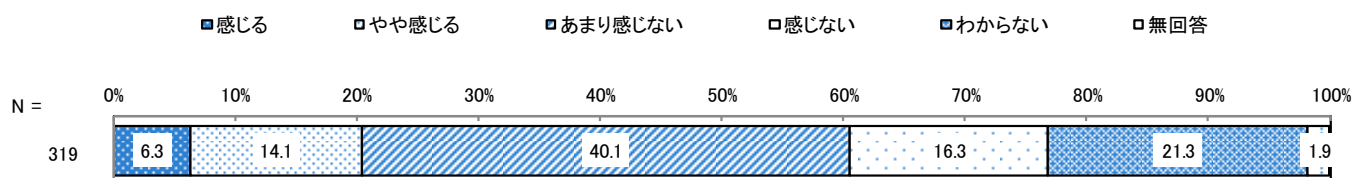


(20) 外国人県民に対する差別の有無

Q23 あなたが生活を送る中で、外国人県民に対する差別があると感じますか。
あてはまる番号一つに○をつけてください。

外国人県民に対する差別の有無について、「あまり感じない」が40.1%と最も高く、次いで「わからない」が21.3%、「感じない」が16.3%となっている。

図表3-23 外国人県民に対する差別の有無(SA)

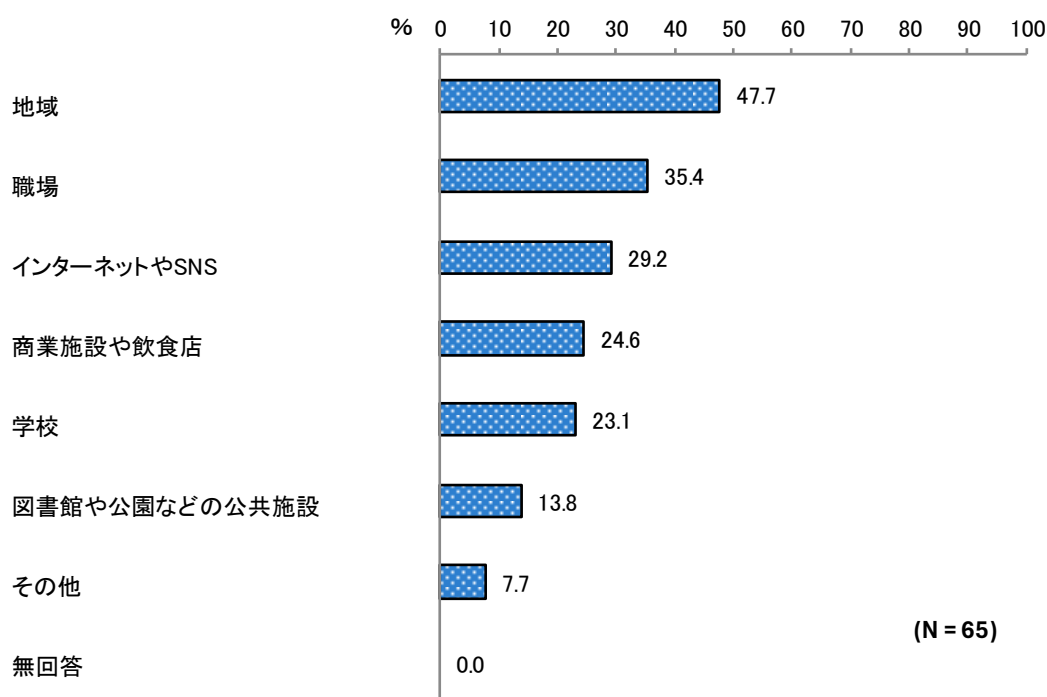


(21) 外国人県民に対する差別を感じる場所

Q24 [Q23]で「1 感じる」、「2 やや感じる」と回答した方へお聞きします。
どんな場所で差別があると感じますか。あてはまる番号全てに○をつけてください。

外国人県民に対する差別を感じる場所について、「地域」が47.7%と最も高く、次いで「職場」が35.4%、「インターネットやSNS」が29.2%となっている。

図表3-24 外国人県民に対する差別を感じる場所(MA)



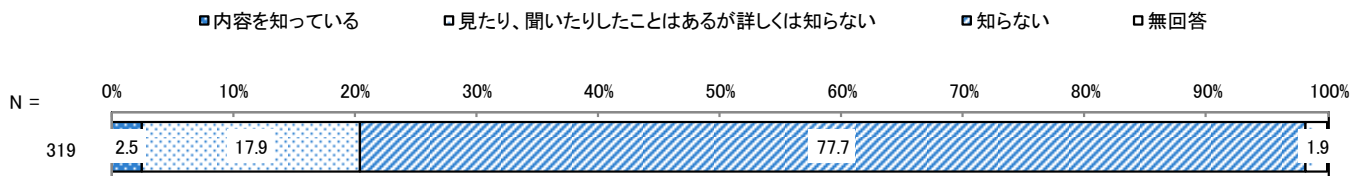
3 日本語教育

(1) 日本語教育推進に関する法律の認知

Q25 日本語教育推進に関する法律をご存知ですか。あてはまる番号一つに○をつけてください。

日本語教育推進に関する法律の認知について、「知らない」が77.7%と最も高く、次いで「見たり、聞いたりしたことはあるが詳しくは知らない」が17.9%、「内容を知っている」が2.5%となっている。

図表3-25 日本語教育推進に関する法律の認知(SA)

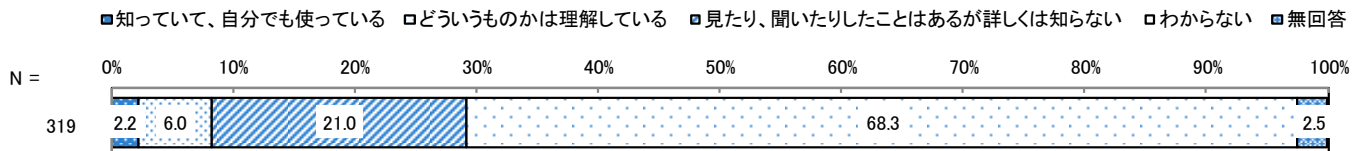


(2) 「やさしい日本語」の認知

Q26 「やさしい日本語」をご存知ですか。あてはまる番号一つに○をつけてください。

「やさしい日本語」の認知について、「わからない」が68.3%と最も高く、次いで「見たり、聞いたりしたことはあるが詳しくは知らない」が21.0%、「どういものかは理解している」が6.0%となっている。

図表3-26 「やさしい日本語」の認知(SA)



1 外国人県民アンケート

はじめに、あなたについてしつもんします。

Q1 あなたの性別（せいべつ）を教（おし）えてください。

1つ選（えら）んで○をつけてください。

- 1 男（おとこ）
- 2 女（おんな）
- 3 そのほか
- 4 答（こた）えたくない

Q2 あなたは何歳（なんさい）ですか。

1つ選（えら）んで○をつけてください。

- | | | | |
|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 1 0～19 ^{さい} 歳 | 2 20～29 ^{さい} 歳 | 3 30～39 ^{さい} 歳 | 4 40～49 ^{さい} 歳 |
| 5 50～59 ^{さい} 歳 | 6 60～69 ^{さい} 歳 | 7 70 ^{さい} 歳以上 | |

Q3 あなたはどこに住（す）んでいますか。

1つ選（えら）んで○をつけてください。

- 1 前橋市（まえばしし）
- 2 高崎市（たかさきし）
- 3 桐生市（きりゅうし）
- 4 伊勢崎市（いせさきし）
- 5 太田市（おおたし）
- 6 沼田市（ぬまたし）
- 7 館林市（たてばやしし）
- 8 藤岡市（ふじおかし）
- 9 富岡市（とみおかし）
- 10 中之条町（なかのじょうまち）
- 11 草津町（くさつまち）
- 12 昭和村（しょうわむら）
- 13 玉村町（たまむらまち）
- 14 大泉町（おおいずみまち）

Q4 あなたはどこの国（くに）の^{ひと}人ですか。

1つ選（えら）んで○をつけてください。

- 1 ベトナム（ベとなむ）
- 2 ブラジル（ぶらじる）
- 3 フィリピン（ふいりぴん）
- 4 中国（ちゅうごく）
- 5 インドネシア（いんどねしあ）
- 6 ネパール（ねぱーる）
- 7 ペルー（ペルー）
- 8 日本（にほん）
- 9 そのほかの国（くに） [くわしくおしえてください：]

Q5 あなたが生活（せいかつ）で使（つか）っている言葉（ことば）はどれですか。

1つ選（えら）んで○をつけてください。

- 1 日本語（にほんご）
- 2 ベトナム語（ベトナムご）
- 3 ポルトガル語（ポルトガルご）
- 4 タガログ語（たがろくご）
- 5 中国語（ちゅうごくご）
- 6 インドネシア語（いんどねしあご）
- 7 ネパール語（ねぱーるご）
- 8 スペイン語（すぺいんご）
- 9 英語（えいご）
- 10 そのほかの言葉（ことば）

Q6 あなたが生（う）まれた国（くに）はどこですか。

1つ選（えら）んで○をつけてください。

- 1 日本（にほん）
- 2 ベトナム（ベトナム）
- 3 ブラジル（ぶらじる）
- 4 フィリピン（ふいりびん）
- 5 中国（ちゅうごく）
- 6 インドネシア（いんどねしあ）
- 7 ネパール（ねぱーる）
- 8 ペルー（ぺるー）
- 9 そのほかの国（くに） [くわしくおしえてください：]

Q7 あなたの在留資格（ざいりゅうしかく）・ビザはどれですか。

1つ選（えら）んで○をつけてください。

- 1 永住者（えいじゅうしゃ）
- 2 定住者（ていじゅうしゃ）
- 3 日本人の配偶者（にほんじんのはいぐうしゃ・けっこんした人）
- 4 永住者の配偶者（えいじゅうしゃのはいぐうしゃ・けっこんした人）
- 5 技能実習（ぎのうじっしゅう）
- 6 留学（りゅうがく）
- 7 技術（ぎじゅつ）・人文知識（じんぶんちしき）・国際業務（こくさいぎょうむ）
- 8 家族滞在（かぞくたいざい）
- 9 特定活動（とくていかつどう）
- 10 特定技能（とくていきぎのう）
- 11 その他 [くわしくおしえてください：]

Q8 あなたと一緒に（いっしょ）に住（す）^{ひと}んでいる人はだれですか。
あてはまるもの全部（ぜんぶ）に○をつけてください。

- 1 配偶者（はいぐうしゃ・けっこんした人）
- 2 子ども（こども）
- 3 親（おや）
- 4 兄弟、姉妹（きょうだい・しまい）
- 5 孫（まご）
- 6 その他の親戚（しんせき）
- 7 友達、恋人（ともだち・こいびと）
- 8 会社の同僚（いっしょにはたらく人）
- 9 一人暮らし（ひとりですんでいる）
- 10 その他〔くわしくおしえてください〕

Q9 群馬県（ぐんまけん）では、みんなが幸（しあわ）せだと思（おも）う社会（しゃかい）を目指（めざ）しています。
あなたは今（いま）、どれくらい幸（しあわ）せですか。
1つ選（えら）んで○をつけてください。

- 1 とても幸（しあわ）せ
- 2 少（すこ）し幸（しあわ）せ
- 3 普通（ふつう）
- 4 少（すこ）し幸（しあわ）せではない
- 5 まったく幸（しあわ）せではない

Q10 あなたが今（いま）、困（こま）っていることはなんですか。
あてはまるもの全部（ぜんぶ）に○をつけてください。

- 1 日本語（にほんご）の会話（かいわ）
- 2 生活（せいかつ）に必要な（ひつよう）な情報（じょうほう）がない
- 3 近所（きんじょ）のひととの付（つ）き合（あ）い
- 4 赤（あか）ちゃん（う）生まれること
- 5 子（こ）どもの世話（せわ）や子育て（こそだ）て
- 6 子どもの学校（がっこう）のこと
- 7 体（からだ）のこと
- 8 お年寄（としよ）りの世話
- 9 結婚（けっこん）をやめること、家族（かぞく）からの暴力（ぼうりょく）など
- 10 地震（じしん）や台風（たいふう）に関（かん）すること
- 11 すぐに助（たす）けが必要な時（とき）の助けの求（もと）め方（かた）・避難情報（ひなんじょうほう）を知（し）る方法（ほうほう）
- 12 仕事（しごと）のこと
- 13 新（あたらしい）仕事を探（さが）すこと
- 14 生活費（せいかつひ）が足（た）りないなどのお金（かね）の問題（もんだい）
- 15 在留資格（ざいりゅうしかく）・ビザ（びざ）に関すること
- 16 日本人（にほんじん）の外国人（がいこくじん）に対（たい）する差別（さべつ）
- 17 将来（しょうらい）どうなるかわからないこと
- 18 困（こま）っていない
- 19 その他〔ほかの困りごと：〕

Q11 あなたは、群馬県（ぐんまけん）で日本人（にほんじん）に差別（さべつ）されたことがありますか。

1つ選（えら）んで○をつけてください。

1 ある ⇒ Q12へ

2 ない ⇒ Q13へ

Q12 [Q11]で「1 ある」を選（えら）んだ人に聞（き）きます。

どこで差別（さべつ）されましたか。

あてはまるもの全部（ぜんぶ）に○をつけてください。

- 1 仕事（しごと）をする ところ
- 2 学校（がっこう）
- 3 近所（きんじょ）や、住（す）んでいる ところ
- 4 買い物（かいもの）をする 店（みせ）や、ご飯（ごはん）を食（た）べる 店（みせ）
- 5 図書館（としょかん）や公園（こうえん）など みんなで使（つか）う 場所（ばしょ）
- 6 インターネット（いんたーねっと）や SNS

日本（にほん）での 住（す）み方（かた）について

Q13 日本（にほん）に どのくらい 住（す）んでいますか。

1つ選（えら）んで○をつけてください。

- 1 1年（ねん）より短（みじか）い
- 2 1年（ねん）～4年（ねん）
- 3 5年（ねん）～9年（ねん）
- 4 10年（ねん）～19年（ねん）
- 5 20年（ねん）～29年（ねん）
- 6 30年（ねん）より長（なが）い

Q14 これからも 日本（にほん）に 住（す）む 予定（よてい）ですか。

1つ選（えら）んで○をつけてください。

- 1 これからも 日本（にほん）に 住（す）みたい
- 2 仕事（しごと）が 終（お）わったら、自分（じぶん）の 国（くに）へ 帰（かえ）ります
- 3 子（こ）どもの 学校（がっこう）が 終（お）わったら、自分（じぶん）の 国（くに）へ 帰（かえ）ります
- 4 わからない

Q15 これからも群馬県（ぐんまけん）に 住（す）む 予定（よてい）ですか。

1つ選（えら）んで○をつけてください。

- 1 群馬県（ぐんまけん）に 住（す）み続（つづ）けたい
- 2 別（べつ）の 県（けん）に 引（ひ）っ越（こ）したい
- 3 わからない

Q16 [Q15] で答（こた）えた 理由（りゆう）は 何（なん）ですか。
あてはまるもの全部（ぜんぶ）に○をつけてください。

- 1 生活（せいかつ）に 必要（ひつよう）な 店（みせ）が 近（ちか）くて 便利（べんり）だから
- 2 生活（せいかつ）に 必要（ひつよう）な 店（みせ）が 遠（とお）くて 不便（ふべん）だから
- 3 周（まわ）りに 同（おな）じ 国（くに）の 人（ひと）が 多（おお）いから
- 4 周（まわ）りに 同（おな）じ 国（くに）の 人（ひと）が 少（すく）ないから
- 5 周（まわ）りの 日本人（にほんじん）と 交流（こうりゅう）しやすいから
- 6 周（まわ）りの 日本人（にほんじん）と 交流（こうりゅう）しにくいから
- 7 日本語（にほんご）を 勉強（べんきょう）しやすい 環境（かんきょう）だから
- 8 日本語（にほんご）を 勉強（べんきょう）しにくい 環境（かんきょう）だから
- 9 群馬県（ぐんまけん）に いい仕事（しごと）が あるから
- 10 群馬県（ぐんまけん）に いい仕事（しごと）が ないから
- 11 その他〔くわしくおしえてください：]

Q17 日本（にほん）での 生活（せいかつ）で、どんな 情報（じょうほう）が 必要（ひつよう）ですか。
あてはまるもの全部（ぜんぶ）に○をつけてください。

- 1 病気（びょうき）のこと（病院（びょういん）、薬（くすり）など）
- 2 生活（せいかつ）の サポート（さぽーと）、健康保険（けんこうほけん）、年金（ねんきん）など
- 3 自分（じぶん）の 国（くに）の 言葉（ことば）での 情報（じょうほう）
- 4 仕事（しごと）のこと（求人（きゅうじん）、働（はたら）く 条件（じょうけん）など
- 5 教育（きょういく）のこと（子（こ）どもの 勉強（べんきょう）、学校（がっこう）からのお知（し）らせなど
- 6 市役所（しやくしょ）や 町役場（まちやくば）からのお知（し）らせ
- 7 日本語（にほんご）を 教（おし）える 学校（がっこう）や 教室（きょうしつ）の 情報（じょうほう）
- 8 災害（さいがい）の 時（とき）の 情報（じょうほう）
- 9 家（いえ）のこと、アパート、マンション（あぱーと、まんしょん）など
- 10 ゴミ（ごみ）の 出（だ）し方（かた）など、近所（きんじょ）の ルール（るーる）
- 11 税金（ぜいきん）のこと
- 12 その他〔くわしくおしえてください：]

Q18 必要（ひつよう）な 情報（じょうほう）を、どうやって 手（て）に 入（い）れますか。あてはまるもの全部（ぜんぶ）に○をつけてください。

- 1 家族（かぞく）や 親戚（しんせき）
- 2 友達（ともだち）
- 3 近所（きんじょ）に 住（す）んでいる 日本人（にほんじん）
- 4 自分（じぶん）の 国（くに）の 言葉（ことば）の テレビ（てれび）、ラジオ（らじお）
- 5 日本語（にほんご）の テレビ（てれび）、ラジオ（らじお）
- 6 インターネット（いんたーねっと）
- 7 SNS
- 8 会社（かいしゃ）や 学校（がっこう）
- 9 日本語（にほんご）を 教（おし）える 学校（がっこう）や 教室（きょうしつ）
- 10 自分（じぶん）の 国（くに）の 人（ひと）が 集（あつ）まる 場所（ばしょ）
- 11 お寺（てら）や 教会（きょうかい）など、宗教（しゅうきょう）の 場所（ばしょ）
- 12 県庁（けんちょう）や 市役所（しやくしょ）
- 13 その他〔くわしくおしえてください：〕

Q19 情報（じょうほう）を 手（て）に 入（い）れるのに、困（こま）っている ことは 何（なん）ですか。あてはまるもの全部（ぜんぶ）に○をつけてください。

- 1 日本語（にほんご）だけの 情報（じょうほう）で、自分（じぶん）の 国（くに）の 言葉（ことば）の 情報（じょうほう）がない
- 2 知（し）りたい 情報（じょうほう）と、もらえる 情報（じょうほう）が 違（ちが）う
- 3 日本（にほん）の ルール（るーる）が 難（むずか）しくて、分（わ）からない
- 4 その他〔くわしくおしえてください：〕

近所（きんじょ）の 日本人（にほんじん）との 交流（こうりゅう）について

Q20 近所（きんじょ）に 住（す）んでいる 日本人（にほんじん）と、話（はな）したり 会（あ）ったりしますか。1つ選（えら）んで○をつけてください。

- 1 親（した）しく 付き合（つきあ）っている
- 2 あいさつする だけ
- 3 全（まった）く 会（あ）わないし、話（はな）さない

Q21 どんな 時（とき）に 交流（こうりゅう）がありますか。あてはまるもの全部（ぜんぶ）に○をつけてください。

- 1 毎日（まいにち）の あいさつの 時（とき）
- 2 同（おな）じ 職場（しょくば）・学校（がっこう）で 会（あ）う 時（とき）
- 3 友達（ともだち）や 家族（かぞく）と プライベート（ぷらいべーと）で 会（あ）う 時（とき）
- 4 子（こ）どもの 学校（がっこう）の 親（おや） どうしの 集（あつ）まりの 時（とき）
- 5 近所（きんじょ）の 活動（かつどう）（自治会（じちかい）の 掃除（そうじ）、祭（まつ）りなど）の 時（とき）
- 6 その他〔くわしくおしえてください：〕

Q22 日本人（にほんじん）と 交流（こうりゅう）することについて、どう 思（おも）いますか。1つ選（えら）んで○をつけてください。

- 1 たくさん 交流（こうりゅう）したい ⇒ Q23 へ
- 2 少（すこ）しだけ 交流（こうりゅう）すれば いい ⇒ Q23 へ
- 3 交流（こうりゅう）しないで いい ⇒ Q24 へ

Q23 [Q22] で「1 たくさん交流したい」「2 少しだけ交流すればいい」を選（えら）んだ人へ。どうしてそう思（おも）いますか。
あてはまるもの全部（ぜんぶ）に○をつけてください。

- 1 これからも、この地域（ちいき）で生活（せいかつ）したいから
- 2 日本の文化（ぶんか）をもっと知（し）りたいから
- 3 日本人の友達（ともだち）がほしいから
- 4 子どもが、地域（ちいき）の学校（がっこう）に通（かよ）っているから
- 5 日本語を勉強（べんきょう）したいから
- 6 その他〔くわしくおしえてください： 〕

Q24 [Q22] で「3 交流しないでよい」を選（えら）んだ人へ。
どうして、そう思（おも）いますか。
あてはまるもの全部（ぜんぶ）に○をつけてください。

- 1 もうすぐ国（くに）に帰（かえ）る予定（よてい）だから
- 2 日本語（にほんご）が話（はな）せないから
- 3 日本人のグループ（ぐるーぷ）に慣（な）れていない（入（はい）りにくい）から
- 4 日本人と交流（こうりゅう）しなくても、生活（せいかつ）できるから
- 5 その他〔くわしくおしえてください： 〕

日本語（にほんご）のことについて

Q25 日本語（にほんご）の聞（き）く、話（はな）す、書（か）く、読（よ）む力（ちから）について教（おし）えてください。あてはまるものに○をつけてください。
（①から④まで、それぞれ○は1つだけ）

① 「聞（き）く」ことについて

- 1 ニュース（にゅーす）やドラマ（どらま）が理解（りかい）できる
- 2 相手（あいて）の言（い）うことが、だいたい理解（りかい）できる
- 3 相手（あいて）がゆっくり話（はな）せば理解（りかい）できる
- 4 単語（たんご）が聞き取（ききと）れる
- 5 ほとんど理解（りかい）できない

② 「話（はな）す」ことについて

- 1 自分の言（い）いたいことを問題（もんだい）なく話（はな）せる
- 2 自分の言（い）いたいことを、だいたい話（はな）せる
- 3 簡単（かんたん）な日常会話（にちじょうかいわ）ができる
（例：あいさつ、天気（てんき）の話（はなし）など）
- 4 自己紹介（じこしょうかい）や簡単（かんたん）なあいさつ、単語（たんご）は言（い）うことができる
- 5 ほとんど話（はな）せない

③ 「書（か）く」ことについて

- 1 仕事（しごと）の報告書（ほうこくしょ）など、状況（じょうきょう）や方法（ほうほう）を説明（せつめい）する文章（ぶんしょう）を書（か）くことができる
- 2 日常生活（にちじょうせいかつ）や自分（じぶん）の経験（けいけん）を紹介（しょうかい）する文章（ぶんしょう）を書（か）くことができる
- 3 簡単（かんたん）なメモ（めも）などを書（か）くことができる
- 4 名前（なまえ）や国名（くにめい）、住所（じゅうしょ）などを書（か）くことができる
- 5 ほとんど書（か）けない

④ 「読（よ）む」ことについて

- 1 職場（しょくば）や市町村（しちょうそん）役場（やくば）からのお知らせを読（よ）んで理解（りかい）できる
- 2 職場（しょくば）や市町村（しちょうそん）役場（やくば）からのお知らせを読（よ）んで、少（すこ）し理解（りかい）できる
- 3 チラシ（ちらし）やウェブサイト（うぇぶさいと）のお知らせを見（み）て、イベント（いべんと）の場所（ばしょ）や時間（じかん）、内容（ないよう）など、必要（ひつよう）な情報（じょうほう）を探（さが）し出（だ）すことができる
- 4 絵（え）がついた簡単（かんたん）な説明（せつめい）を理解（りかい）できる（例：ごみの捨（す）て方（かた）など）
- 5 ほとんど読（よ）めない

Q26 あなたは今（いま）、日本語（にほんご）を勉強（べんきょう）していますか。
1つ選（えら）んで○をつけてください。

- 1 勉強（べんきょう）している ⇒ Q27.Q28 へ
- 2 勉強（べんきょう）していない ⇒ Q29 へ

Q27 [Q26]で「1 勉強（べんきょう）している」を選（えら）んだ人へ。
あなたは、どこで日本語（にほんご）を勉強（べんきょう）していますか。
あてはまるもの全部（ぜんぶ）に○をつけてください。

- 1 一人（ひとり）で勉強（べんきょう）している（テレビ（てれび）、インターネット（いんたーねっと））
- 2 家族（かぞく）や友達（ともだち）に教（おし）えてもらっている
- 3 日本語（にほんご）学校（がっこう）
- 4 日本語（にほんご）教室（きょうしつ）
- 5 大学（だいがく）
- 6 専門（せんもん）学校（がっこう）
- 7 会社（かいしゃ）
- 8 その他【くわしくおしえてください：】

Q28 [Q26]で「1 勉強（べんきょう）している」を選（えら）んだ人へ。
日本語（にほんご）を勉強（べんきょう）している理由（りゆう）は何（なん）ですか。
あてはまるもの全部（ぜんぶ）に○をつけてください。

- 1 仕事（しごと）や就職（しゅうしょく）（新（あた）らしい仕事（しごと））を探（さが）すことに必要（ひつよう）だから
- 2 子ども（こども）の教育（きょういく）に必要（ひつよう）だから
- 3 これからも日本（にほん）で生活（せいかつ）したいから
- 4 日本人（にほんじん）と仲良（なかよ）くしたいから
- 5 緊急（きんきゅう）時（例：災害（さいがい）、病気（びょうき）など）に困（こま）るから
- 6 その他【くわしくおしえてください：】

Q29 [Q26]で「2 勉強（べんきょう）していない」を選（えら）んだ人へ。
日本語（にほんご）を勉強（べんきょう）していない理由（りゆう）は何（なん）ですか。
あてはまるもの全部（ぜんぶ）に○をつけてください。

- 1 日本語（にほんご）ができるから
- 2 日本語（にほんご）を使（つか）う必要（ひつよう）がないから
- 3 日本語（にほんご）は難（むずか）しいから
- 4 勉強（べんきょう）する時間（じかん）がないから
- 5 勉強（べんきょう）するお金（かね）がないから
- 6 どこで勉強（べんきょう）できるかわからないから
- 7 近（ちか）くに勉強（べんきょう）できるところがないから
- 8 その他〔くわしくおしえてください： 〕

Q30 どんな時（とき）に、日本語（にほんご）のことで困（こま）りますか。
あてはまるもの全部（ぜんぶ）に○をつけてください。

- 1 近所（きんじょ）の人（ひと）との付（つ）き合（あ）い
- 2 電車（でんしゃ）やバス（ばす）に乗（の）るとき
- 3 市町村（しちょうそん）役場（やくば）などの窓口（まどぐち）
- 4 郵便局（ゆうびんきょく）や銀行（ぎんこう）などの窓口（まどぐち）
- 5 仕事（しごと）を探（さが）すとき、働（はたら）いているとき
- 6 病気（びょうき）になったとき
- 7 学校（がっこう）の先生（せんせい）と話（はな）すとき
- 8 災害（さいがい）についての情報（じょうほう）を探（さが）すとき
- 9 車（くるま）の免許（めんきょ）（運転（うんてん）できる許可（きょか））を取（と）るとき
- 10 困（こま）ったことはない
- 11 その他〔くわしくおしえてください： 〕

18 歳（さい）より若（わか）い子（こ）どもがいる人（ひと）に聞（き）きます

Q31 子（こ）どもの教育（きょういく）について、心配（しんぱい）なことは何（なん）ですか。あてはまるもの全部（ぜんぶ）に○をつけてください。

- 1 母国語（ぼこくご）が十分（じゅうぶん）に勉強（べんきょう）できないこと
- 2 日本語（にほんご）が十分（じゅうぶん）に勉強（べんきょう）できないこと
- 3 学校（がっこう）などで、人（ひと）との関係（かんけい）がうまくいかないこと
- 4 日本（にほん）での進学（しんがく）（次（つぎ）の学校（がっこう）に進（すすむ）こと）や就職（しゅうしょく）（仕事（しごと）に就（つ）くこと）
- 5 学校（がっこう）の勉強（べんきょう）の内容（ないよう）を、親（おや）が教（おし）えられないこと
- 6 国（くに）に帰（かえ）った後（あと）の教育（きょういく）
- 7 教育（きょういく）にかかるお金（かね）
- 8 その他〔くわしくおしえてください： 〕

病院（びょういん）に行（い）くときのことについて

Q32 日本語（にほんご）で、自分（じぶん）の病気（びょうき）の様子（ようす）を伝（つた）えられますか。

1 つ選（えら）んで○をつけてください。

- 1 伝（つた）えられる ⇒ Q34 へ
- 2 伝（つた）えられない ⇒ Q33 へ

Q33 [Q32]で「2 伝(つた)えられない」を選(えら)んだ人へ。
誰(だれ)に通訳(つうやく)(言葉(ことば)を別(べつ)の言葉(ことば)にすること)をお願い(ねが)いしていますか。
あてはまるもの全部(ぜんぶ)に○をつけてください。

- 1 家族(かぞく)や親戚(しんせき)
- 2 外国人(がいこくじん)の友達(ともだち)
- 3 日本人(にほんじん)の友達(ともだち)
- 4 病院(びょういん)専門(せんもん)の通訳(つうやく)の人(ひと)
- 5 その他(その他)【くわしくおしえてください：】

災害(さいがい)(例：地震(じしん)、台風(たいふう)など)がおきたときのことについて

Q34 災害(さいがい)に備(そな)えて、準備(じゅんび)しているものはありますか。
あてはまるもの全部(ぜんぶ)に○をつけてください。

- 1 非常食(ひじょうしょく)(災害(さいがい)のときの食(た)べ物(もの)や懐中電灯(かいちゅうでんとう)(小(ちい)さいライト(らいと))などを準備(じゅんび)している
- 2 食料(しょくりょう)や飲(の)み水(みず)を準備(じゅんび)している
- 3 消火器(しょうかき)(火事(かじ)を消(け)す道具(どうぐ))を準備(じゅんび)している
- 4 避難(ひなん)する場所(ばしょ)(安全(あんぜん)な場所(ばしょ))を決(き)めている
- 5 家具(かぐ)などを固定(こてい)し、倒(たお)れないようにしている
- 6 家族(かぞく)との連絡(れんらく)方法(ほうほう)などを決(き)めている
- 7 日用品(にちようひん)(例：救急(きゅうきゅう)セット(けがの手当(てあて)の道具(どうぐ))、薬(くすり)など)を、すぐ(すぐ)に持(も)ち出(だ)せるように準備(じゅんび)している
- 8 防災(ぼうさい)訓練(くんれん)(災害(さいがい)の練習(れんしゅう))に参加(さんか)している
- 9 何(なに)もししていない

Q35 災害(さいがい)が起(お)きたとき、どうやって情報(じょうほう)を知(し)りますか。あてはまるもの全部(ぜんぶ)に○をつけてください。

- 1 インターネット(いんたーねっと)
- 2 SNS
- 3 友達(ともだち)や知(し)り合(あ)いからの口コミ(話(はなし)で聞(き)くこと)
- 4 日本語(にほんご)のメディア(めでいあ)(新聞(しんぶん)・テレビ(てれび)・ラジオ(らじお)など)
- 5 母国語(ぼこくご)のメディア(めでいあ)(新聞(しんぶん)・テレビ(てれび)・ラジオ(らじお)など)
- 6 その他(その他)【くわしくおしえてください：】

最後(さいご)に、保険(ほけん)や年金(ねんきん)のことについて

Q36 老後(ろうご)(年(とし)をとって仕事(しごと)をやめた後(あと))のことを考(かん)がえて、貯金(ちょきん)をしていますか。
1つ選(えら)んで○をつけてください。

- 1 貯金(ちょきん)している
- 2 貯金(ちょきん)していない

**Q37 日本の健康保険（けんこうほけん）について、どの保険に入（はい）っていますか。
1つ選（えら）んで○をつけてください。**

- 1 国民健康保険（こくみんけんこうほけん）（市町村（しちょうそん）で入（はい）る保険（ほけん））
- 2 会社（かいしゃ）の健康保険（けんこうほけん）
- 3 その他（ほか）の保険（ほけん）
- 4 入（はい）っていない ⇒ Q38 へ
- 5 わからない

**Q38 [Q37]で「4 入（はい）っていない」を選（えら）んだ人へ。
日本（にほん）の健康保険（けんこうほけん）に入（はい）っていない理由（りゆう）は何（なん）ですか。
1つ選（えら）んで○をつけてください。**

- 1 健康保険（けんこうほけん）の制度（せいど）（ルール（るーる））がわからないから
- 2 会社（かいしゃ）で入（はい）らせてくれないから
- 3 お金（かね）が払（はら）えないから
- 4 もうすぐ国（くに）に帰（かえ）るから
- 5 その他「くわしくおしえてください： _____」

**Q39 日本（にほん）の年金（ねんきん）について、どの年金に入（はい）っていますか。
1つ選（えら）んで○をつけてください。**

- 1 国民年金（こくみんねんきん）（市町村（しちょうそん）で入（はい）る年金（ねんきん））
- 2 厚生年金（こうせいねんきん）（会社（かいしゃ）で入（はい）る年金（ねんきん））
- 3 民間（みんかん）の年金（ねんきん）保険（ほけん）（自分（じぶん）で入（はい）る保険（ほけん）会社（がいしゃ）の年金（ねんきん））
- 4 母国（ぼこく）の公的（こうてき）年金（ねんきん）（国（くに）の年金（ねんきん））
- 5 その他（ほか）の年金（ねんきん）
- 6 入（はい）っていない ⇒ Q40 へ
- 7 わからない

**Q40 [Q39]で「6 入（はい）っていない」を選（えら）んだ人へ。
日本（にほん）の年金（ねんきん）に入（はい）っていない理由（りゆう）は何（なん）ですか。
1つ選（えら）んで○をつけてください。**

- 1 年金（ねんきん）の制度（せいど）（ルール（るーる））がわからないから
- 2 会社（かいしゃ）で入（はい）らせてくれないから
- 3 お金（かね）が払（はら）えないから
- 4 いずれ国（くに）に帰（かえ）るから
- 5 その他「くわしくおしえてください： _____」

**アンケート（あんけーと）はこれで終（お）わりです。
最後（さいご）まで答（こた）えてくれて、ありがとうございました。**

2 多文化共生・共創推進アンケート

あなたについてうかがいます

Q1 あなたの性別をお答えください。あてはまる番号 一つに○をつけてください。

- 1 男性 2 女性 3 その他 4 答えたくない

Q2 あなたの年齢をお答えください。あてはまる番号 一つに○をつけてください。

- 1 20歳未満 2 20～29歳 3 30～39歳 4 40～49歳
5 50～59歳 6 60～69歳 7 70歳以上

Q3 あなたのお住いの市町をお答えください。あてはまる番号 一つに○をつけてください。

- 1 前橋市 2 高崎市 3 桐生市 4 伊勢崎市 5 太田市
6 沼田市 7 館林市 8 藤岡市 9 富岡市 10 中之条町
11 草津町 12 昭和村 13 玉村町 14 大泉町

次に、外国人県民との付き合い等についてうかがいます

Q4 あなたの住む地域では、外国人の方と顔を合わせることがありますか。
あてはまる番号 一つに○をつけてください。

- 1 よくある 2 時々ある 3 あまりない 4 全くない

Q5 あなたの住む地域では、外国人県民との交流活動はありますか。
あてはまる番号 一つに○をつけてください。

- 1 よくある 2 時々ある 3 あまりない 4 全くない 5 わからない

Q6 あなたは、外国人県民との交流活動にどのくらい参加しますか。
あてはまる番号 一つに○をつけてください。

- 1 よく参加する 2 時々参加する 3 あまり参加しない 4 全く参加しない

Q7 あなたは、外国人県民に対して気軽に話しかけられますか。
あてはまる番号 一つに○をつけてください。

- 1 話かけられる 2 話しかけられない 3 どちらでもない 4 わからない

**Q8 あなたは外国人と以下のような付き合いがありますか。又はありましたか。
あてはまる番号全てに○をつけてください。**

- 1 一緒に働いている（働いていた）
- 2 自分または親戚が外国人と結婚して日本に住んでいる（住んでいた）
- 3 国際交流のグループで一緒に活動している（していた）
- 4 地域活動と一緒に参加している（していた）
- 5 外国人の友人がいる（いた）
- 6 外国人とあいさつ程度の付き合いはある（あった）
- 7 子どもの学校を通じて交流がある（あった）
- 8 外国人の知り合いはいないし、付き合い合ったこともない
- 9 その他 [具体的に：]

Q9 地域の外国人県民の方々の様子について、あてはまる番号全てに○をつけてください。

- 1 生活時間帯が違ふようだ
- 2 家族を大切にしている様子がうかがえる
- 3 どこに住んでいるのかよくわからない
- 4 よくあいさつをしてくれる
- 5 地域の活動に参加している
- 6 地域にとけ込んでいる
- 7 仕事熱心なようだ
- 8 母国の話をしてくれた
- 9 ゴミ出しなど地域のルールを守らない
- 10 集団で騒いで迷惑である
- 11 その他 [具体的に：]

**Q10 県や市町村、国際交流協会等が開催する外国人との交流を目的としたイベントや外国人への生活支援の取り組みに参加したことはありますか。
あてはまる番号一つに○をつけてください。**

- 1 いろいろ参加している 2 たまに参加する・参加したことがある
- 3 参加したことはない

**Q11 県や市町村、国際交流協会等が開催する外国人との交流を目的としたイベントや外国人への生活支援の取り組みに今後参加したいと思われませんか。
あてはまる番号一つに○をつけてください。**

- 1 参加したい
- 2 参加したくない ⇒ Q12へ
- 3 わからない

Q12 [Q11] で「2 参加したくない」と回答した方へお聞きします。
外国人との交流イベントや生活支援の取組に参加したくないと思う理由はどのようなものですか。あてはまる番号全てに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|---|
| 1 コミュニケーションに不安がある | |
| 2 時間がない | |
| 3 外国人と交流するメリットを感じられない | |
| 4 興味がない | |
| 5 外国人と関わりたくない | |
| 6 その他 [具体的に |] |

Q13 日本に外国人が増えることに対して、どう思われますか。
あてはまる番号一つに○をつけてください。

- | |
|-------------|
| 1 賛成 |
| 2 反対 |
| 3 どちらとも言えない |

Q14 地域に外国人県民が増えると、次のような状況が生まれると思いますか。A～K それぞれについて、あてはまる番号一つに○をつけてください。

A. 外国の文化・風習に触れる機会が増える	1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 4 そう思わない
B. 日本固有の文化がそこなわれる	1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 4 そう思わない
C. 地域の活性化につながる	1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 4 そう思わない
D. 治安・風紀が乱れる	1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 4 そう思わない
E. 社会に多様性が生まれる	1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 4 そう思わない
F. 意思疎通ができないのではと不安になる	1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 4 そう思わない
G. 労働力が補充される	1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 4 そう思わない

H. 自分たちの雇用機会が奪われるのではないかと不安になる	1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 4 そう思わない
I. 少子高齢化を部分的に緩和できる	1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 4 そう思わない
J. 異文化に対する偏見がなくなることにつながる	1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 4 そう思わない
K. 教育・福祉・住宅などの受入れ整備のための税金負担が増す	1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 4 そう思わない

Q15 外国人県民との関わりは深めるべきだと思いますか。あてはまる番号一つに○をつけてください。

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1 積極的に深めていく方がよい | 2 生活上、必要最低限はしたほうがよい |
| 3 特に深めなくてもよい | 4 わからない |

Q16 お住まいの地域で外国人県民とどのように関わっていきたいですか。あてはまる番号一つに○をつけてください。

- | | |
|------------------------|---------|
| 1 積極的に関わっていきたい | ⇒ Q17 へ |
| 2 今くらいの関わり方でよい | ⇒ Q17 へ |
| 3 あまり関わらないようにしたい・関心がない | |

**Q17 [Q16] で「1 積極的に関わっていきたい」、「2 今くらいの関わり方でよい」と回答した方へお聞きします。
お住まいの地域で外国人県民と関わっていこうと思う理由はどのようなものですか。
あてはまる番号全てに○をつけてください。**

- | | |
|--------------------|---|
| 1 外国人県民が近所に住んでいるから | |
| 2 外国人県民と同じ職場だから | |
| 3 外国人の友人が欲しいから | |
| 4 外国の文化や言葉を学びたいから | |
| 5 その他 [具体的に |] |

Q18 外国人県民が地域社会で活躍することについてどう思いますか。あてはまる番号一つに○をつけてください。

- | | |
|----------|---------|
| 1 好ましい | ⇒ Q19 へ |
| 2 好ましくない | ⇒ Q20 へ |
| 3 わからない | |

Q19 [Q18] で「1 好ましい」と回答した方へお聞きします。
好ましいと思う理由はどのようなものですか。あてはまる番号全てに○をつけてください。

- 1 人口減少に歯止めがかかる
- 2 経済力があがる
- 3 地域の活性化につながる
- 4 国際感覚が磨かれる
- 5 その他 [具体的に :

]

Q20 [Q18] で「2 好ましくない」と回答した方へお聞きします。
好ましくないと思う理由はどのようなものですか。あてはまる番号全てに○をつけてください。

- 1 治安が乱れる
- 2 日本人の雇用機会が奪われる
- 3 国が乗っ取られる
- 4 日本らしさが失われる
- 5 その他 [具体的に :

]

Q21 外国人県民に生活をしていく上で、ぜひしてほしいと思うことは何ですか。
あてはまる番号全てに○をつけてください。

- 1 十分な日本語の習得
- 2 地域の生活ルールを守る
- 3 子どもの教育をきちんと行う
- 4 地域活動に参加する
- 5 母国の文化や習慣を日本人に教える
- 6 母国のことばを日本人に教える
- 7 外国人県民同士で助け合う
- 8 生活上の悩みを気軽に相談する
- 9 あいさつなど基本的な生活習慣を身につける
- 10 その他 [具体的に :

]

Q22 多くの外国人県民が住み働く群馬県で、外国人県民と日本人県民が共にによりよく暮らせる地域づくりを進めるためには、どのようなことに取り組むべきだと思いますか。
あてはまる番号全てに○をつけてください。

- 1 日本語の習得への支援
- 2 日本の習慣や文化に関する支援
- 3 地域の生活ルールに関する支援
- 4 住居の手配・確保に関する支援
- 5 就労・就職に関する支援
- 6 母国のことばを日本人に教える
- 7 働く外国人の家族に関する支援
- 8 災害時など、緊急時の連絡・支援
- 9 地域の住民との交流や意見交換
- 10 多言語で対応できる相談窓口や相談員の設置
- 11 その他 [具体的に :

]

Q23 あなたが生活を送る中で、外国人県民に対する差別があると感じますか。
あてはまる番号一つに○をつけてください。

- 1 感じる ⇒ Q24へ
- 2 やや感じる ⇒ Q24へ
- 3 あまり感じない
- 4 感じない
- 5 わからない

Q24 [Q23] で「1 感じる」、「2 やや感じる」と回答した方へお聞きます。
どんな場所で差別があると感じますか。あてはまる番号全てに○をつけてください。

- 1 職場
- 2 学校
- 3 地域
- 4 商業施設や飲食店
- 5 図書館や公園などの公共施設
- 6 インターネットや SNS
- 7 その他 [具体的に :

]

最後に日本語教育についてうかがいます

Q25 日本語教育推進に関する法律をご存知ですか。あてはまる番号一つに○をつけてください。

- 1 内容を知っている
- 2 見たり、聞いたりしたことはあるが詳しくは知らない
- 3 知らない

Q26 「やさしい日本語」をご存知ですか。あてはまる番号一つに○をつけてください。

- 1 知っていて、自分でも使っている
- 2 どのようなものかは理解している
- 3 見たり、聞いたりしたことはあるが詳しくは知らない
- 4 わからない